

阪神・淡路大震災への生協の対応

「今回の地震で施設は崩壊しましたが、協同の力はいささかもゆるいではありません。組合員の協同の心と役職員の生協に対するあつい情熱があるかぎりまちがいなく生協の復興はできると確信しています。」

会長理事 竹本 成徳（日生協発行「CO-OP」3月号）

目 次

1. 地震発生を伝える号外	2
2. 兵庫県の被害状況ならびに支援体制	3
3. 兵庫県下生協の被害状況一覧	4
4. 県下生協の被災者支援の状況	7
5. 被災者救援組合員募金・名簿	8
6. 全国生協の支援に感謝する決議	11
7. 阪神・淡路大震災に対する県外生協の支援状況	12
8. 県下生協の活躍～「兵協連だより」より	38

震災文庫

12

113

兵庫県生活協同組合連合会

00096057060

[新聞記事の転載あり 省略]

5/1月17日(火)

兵庫県・被害状況ならびに支援体制

4/30現在

兵庫県集計

I. 被害状況

- ①死者 5,480名
- ②負傷者 34,900名
- ③行方不明 2名
- ④焼失家屋 7,456棟
9,322世帯
- ⑤倒壊家屋 192,706棟
406,337世帯



⑥避難箇所数・人数 574カ所 43,395名

行政区	4月30日現在		ピーク時(1/23)	
	避難所数	避難人数	避難所数	避難人数
神戸市	382	37,347	585	227,256
尼崎市	25	465	92	8,629
西宮市	104	3,991	192	33,863
芦屋市	34	1,143	54	20,970
伊丹市	10	65	70	7,365
宝塚市	19	384	65	11,018
明石市			25	1,474
川西市			12	509
淡路島			46	5,210
他地域			11	379
合計	574	43,395	1,152	316,673

II. 支援体制

- 1) 医療救護員 5名(1班)
ピーク時(2/7) 1,730名(346班)
- 2) ボランティア 現在約1,100名/日
 - 1/17~2/17 約20,000名/日
 - 1/18~3/16 約14,000名/日
 - 3/17~4/3 約7,000名/日
 - 4/4~4/18 約2,700名/日
 - (1/17~4/26 累計117.9万名)

兵庫県下生協の被害状況一覧

1995年3月15日現在
兵庫県生活協同組合連合会

(1) 施設・備品の被害

県内生協数		被災地内生協数		被災生協数	事業停止生協数
40 (1)		35 (1)		24	2
損壊事業所数					被害総額
全壊	半壊	一部損傷		備品のみ	304億45百万円
24	6	30		22+α	

- *被災地内 (=神戸市、尼崎市、明石市、芦屋市、西宮市、宝塚市、伊丹市、三木市、川西市、洲本市、津名郡、三原郡)
- *事業停止生協/兵庫ユーザー生協 (事業所全焼のため/現在、尼崎市で事業再開)、大手前女子大学生協 (学生会館倒壊のため/4月末、仮設店舗で再開)
- *撤去費用、商品被害、営業機会損失等を加えた総被害額は、500億円をこえる。
- *生協数には、兵庫県生協連および活動休止中の生協を含む。ただし、() は、連合会未加入の生協数

(2) 役職員の被害

被災生協数	死亡者	負傷者数	家族の犠牲者数	家屋の損壊	
(集計生協数)	3生協	6生協	7生協	全壊	半壊
22	16人	59人	117人	699戸	864戸

*生協別の被災状況は、兵協連だより3月号をご参照下さい。

2. 兵庫県南部地震による農林水産業関係被害発生状況

(平成7年3月14日現在)

区分	被害額 (千円)	被害面積 頭・羽数・ 件数等	摘要	区分	被害額 (千円)	被害面積 頭・羽数・ 件数等	摘要
農地・農業用施設	24,375,000	4,049件	畦畔、ため池、水路等のひび割れ・崩壊等	農林水産業環境施設	182,561	6件	農業公園等の建物の損壊
治山	8,206,000	75件	山腹崩壊、落石等	水産業共同利用施設	3,559,209	57件	荷捌施設、給油施設、のり加工施設、貯米施設、冷蔵庫、倉庫等の全半壊及び一部損壊
漁港	19,883,000	17件	防波堤、護岸、物揚場等の沈下・崩壊等	水産業個人施設	1,277,515	-	
農作物	17,500	3ha 64t	トマトの落果、ハクサイ、タマネギ、原乳の在庫品の損傷	養殖加工等	1,258,015	402件	のり生産施設、ちりめん加工施設等の損壊
畜産	25,150	-		漁船	19,500	40隻	漁船の一部損壊等
乳用牛	11,100	29頭	畜舎損壊等による死亡	林産施設	1,689,600	103件	製材工場・倉庫及び製材機械等の損壊
肉用牛	3,300	8頭	"	卸売市場	24,487,300	9件	市場建物の全半壊
ブロイラー等	8,200	11,000羽	停電のための換気不良及び断水による死亡	米穀卸商	1,170,800	9件	精米工場、倉庫等の損壊
種卵	2,550	15,000個	落下等による破損	米穀小売商	5,504,400	1,609件	店舗、精米機等の損壊
林産物	72,000	360㎡	製材倉庫の倒壊による製材品の損壊	食品産業	14,963,400	106件	食品工場、倉庫、機械等の損壊
農業用共同利用施設	5,380,093	27件	育苗施設、農業倉庫、家畜市場、精米工場、牛乳工場設備等の損壊	関係団体施設	2,500,000	2件	農業会館、林業会館の損壊
農業用個人施設	4,852,350	2,070件	農舎、畜舎、たまねぎ小屋、温室等の全半壊	合計	118,145,878	-	

(兵庫県農林水産部調査)

(3) 生協別施設・備品（商品を除く）被害状況一覧

	損 壊 事業所数			備品のみ に損害	損 害 額 概 算(万円)
	全壊・全焼	半壊	一部損壊		
コープこうべ	18	6	14	+α	3,000,000
都市生活			3		500
関西学院大学				1	50
神戸大学			3	1	305
甲南大学			1	1	70
神戸商船大学				2	1,030
神戸薬科大学				1	15
神戸親和女子					
神戸市外大				1	11
神戸商科大学				1	45
大手前女子大学	1				170
神戸事業連合				1	1
兵庫県学校生協				1	200
西宮市職員生協				1	300
全日海生協神戸				1	
地方法務局					
神戸医療生協			1	6	13,000
尼崎医療生協	1		1	2	2,000
阪神医療生協			3		255
宝塚医療生協				1	50
灘 医療生協	2		1		7,600
兵庫医療生協			1		1,565
神戸市民生協	1				13,700
西宮市民共済					
尼崎市民共済					
兵庫労働共済			1		100
県民共済			1	軽 微	
兵庫ユーザー	1				3,470
兵庫福祉生協					
住宅生協					
兵庫生協連				1	100
総 合 計	24	6	30	22+α	3,044,537
兵庫労働金庫	1				
兵庫経済連					

*全壊、全焼には、当面の立入が禁止されている建物を含む。

*コープこうべは、関連会社の被害を含む。

*大学生協の建物は、大学の所有のため、損害額には含んでいない。

*コープこうべをのぞく建物は、いずれも賃貸物件のため、損害額には含んでいない。

*被災地内で被害のなかったつぎの生協は除いた。（佐曾利生協、建設一般、尼崎信用金庫職員、住友電気伊丹生協）

(4) 生協職員の被害状況 (3月15日現在調査)

	死 亡 (計)	負傷者	家 族 の犠牲	家屋の損壊	
				全壊	半壊
コープこうべ	正2定6バイト3(11)	44	104	577	669
都市生活				5	5
関西学院	組織部1(1)		1	17	18
神戸大学	パート3(3)		7	35	25
甲南大学		4		10	25
神戸商船大学			1	5	2
神戸薬科大学					
神戸親和女子					
神戸市外大			1	1	
神戸商科大学				2	
大手前女子大学					
姫路工業大学					
神戸事業連合				5	7
兵庫県学校生協					
西宮市職員生協			1	2	1
全日海生協神戸				2	
地方法務局					
神戸医療生協		2	2	16	45
尼崎医療生協		7		2	17
阪神医療生協		1		5	
宝塚医療生協				3	5
灘医療生協		1		3	10
兵庫医療生協				1	
姫路医療生協					
神戸市民生協	1(外務員)			避難者 →	23
西宮市民共済					2
尼崎市民共済					
姫路市民共済					
兵庫労働共済					2
県民共済					
兵庫ユーザー				2	
兵庫福祉生協				6	8
住宅生協					
労働金庫					
経済連					
総合計	16	59	117	699	864

* 家屋の損壊については、調査中の生協もあり、今後増える見込みです。

* 家族の犠牲者数は、3親等内の人です。

県下生協の被災者支援の状況

* 以下の支援状況は、兵協連が把握した範囲のものであり、県下の生協が被災者支援に携わったすべてを記したものではありませんことをお断りしておきます。

生協名	支 援 項 目
コープこうべ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急物資の提供 1 県 6 市へ 6 4 品目 (1/17~2/10分) 2. 兵庫県の要請に基づく、救援物資の配送業務 (職員 1 9 0 名、トラック約 1 0 0 台) 3. 生活物資の安定供給 4. 避難所、仮設住宅への生活物資の供給 5. ボランティア活動による全般的な支援
都市生活	<ol style="list-style-type: none"> 1. 避難所での炊き出し 2. 生活物資の安定供給
神戸大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学内に避難した方への炊き出し 2. 支援物資の配分等、避難した方への便宜供与 3. 下宿を失った学生への仮設学生寮の建設
関西学院大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学内に避難した方への炊き出し 2. 支援物資の配分等、避難した方への便宜供与 3. 下宿を失った学生への仮設学生寮の建設
神戸商科大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支援物資の配分等、避難した方への便宜供与 2. 下宿を失った学生への仮設学生寮の建設
神戸市外国語大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 神戸市の支援物資仕訳センターの職員やボランティアへの炊き出し 2. 支援物資の配分等、避難した方への便宜供与 3. 下宿を失った学生への仮設学生寮の建設
甲南大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学内に避難した方への炊き出し 2. 支援物資の配分等、避難した方への便宜供与
姫路工業大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全国から寄せられた支援物資の配送・集配基地 2. 学生ボランティアの後方支援センターの役割
神戸商船大学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学内に避難した方への炊き出し 2. 支援物資の配分等、避難した方への便宜供与
神戸事業連合	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支援物資の配分等、避難した方への便宜供与 2. 下宿を失った学生への仮設学生寮の建設
神戸医療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被災地での救急診療ならびに避難所等での巡回診療 2. 被災者への支援物資の提供
尼崎医療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被災地での救急診療ならびに巡回診療 2. 被災者への支援物資の提供
阪神医療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被災地での救急診療ならびに巡回診療 2. 被災者への支援物資の提供
兵庫医療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被災地での巡回診療 2. 被災者への支援物資の提供
宝塚医療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被災地での巡回診療 2. 被災者への支援物資の提供
灘医療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被災地での救急診療ならびに避難所等での巡回診療 2. 被災者への支援物資の提供
姫路医療	<ol style="list-style-type: none"> 1. 被災地・避難所での巡回診療への支援 2. 医療物資等の支援

被災者救援組合員募金

のべ287件

総額 1,127,092,973円が寄せられました。(4/30現在)

この全国からの善意は、つぎのように被災された方々にお役立ていただくことになりました。

兵庫県へ	9億2千7百万円余
大阪府へ	1億円
全国社会福祉協議会	1億円

*「阪神・淡路大震災におけるボランティア団体活動支援のための募金」に充当
 なお、兵庫県分は5月12日午後、兵庫県知事に直接手渡されます。

善意をお寄せいただいた方々（順不同・敬称略）

毎日消費生協	10,000円	釧路市民生協	2,412,511円
川崎製鉄生協	100,000円	山口県生協連	200,000円
桃山学院大学生協	100,000円	三笠市民生協	1,120,822円
日生協健康保険組合	100,000円	宮崎県学校生協労組	30,000円
日生協健康保険組合	88,000円	宮崎県学校生協	5,000円
みやぎ生協	5,550,000円	コープのだ生協	312,976円
(株)コープクリーン	1,000,000円	島根県生協連	200,000円
岡山県生協連	300,000円	練馬生協	670,024円
生協コープぐんま	2,400,000円	東毛生協	821,584円
コープのだ生協	1,049,758円	夕張市民生協	284,288円
さいたま住宅生協	30,674円	日本生協連労働組合蕨班	124,691円
愛媛県学校生協連合会	100,000円	片野行雄	200,000円
京都府生協連	100,000円	(社)栄養改善普及会	114,689円
渡島学校生協	35,000円	シチズン時計田無生協	232,271円
新潟コンバーター加茂工場生協	33,936円	石川島生協	1,377,270円
宮崎県学校生協	50,000円	あみの生協	542,780円
コープ北陸	50,000円	市民クラブ生協	1,141,676円
日本労働者協同組合連合会	50,000円	トヨタ生協	30,000円
子どものその保育生協	302,076円	トヨタ生協	1,321,112円
生協コープおきなわ	8,280,204円	トヨタ生協	2,350,985円
織壁哲夫	10,000円	岐阜消費生協	1,548,146円
加藤堅次	10,000円	コープのだ生協	198,115円
気象庁生協	100,000円	松山市役所職員消費生協	100,000円
刈谷生協	413,030円	日本軽金属船橋工場生協	10,000円
刈谷生協	1,236,023円	新潟県生協連	50,000円
佐善利消費生協	30,000円	東京都学校生協	52,000円
農林漁業中央団体生協	50,000円	日立造船因島生協職員会	180,000円
生協共立社	1,000,000円	高崎市民生協	3,125,525円
府中生協	43,691円	一宮生協	3,985,205円
コープのだ生協	552,124円	首都圏コープ事業連合会よつば会	1,284,562円
井関農機消費生協	50,000円	コープのだ生協	189,976円
生協千葉県勤労者住宅協会	262,698円	津久見生協	137,315円
新潟鉄工所生協	133,370円	津久見生協	30,000円
日田市民生協	303,504円	東葛市民生協	3,300,000円
みやぎ生協	7,000,000円	岩崎通信機消費生協	145,384円
生協コープぐんま	5,000,000円	日立造船因島生協	1,536,856円
福岡県学校生協	425,955円	浦賀生協	2,051,640円
小豆島消費生協	10,000円	生協さいたまコープ	50,000,000円
		宮崎県民生協	13,489,791円

とちぎコープ生協	10,000,000円	刈谷生協	112,828円
常総生協	100,000円	滋賀県職員生協	67,168円
こうち生協	8,000,000円	生協水光社	4,140,187円
いばらきコープ生協	11,230,687円	エフコープ生協	35,000,000円
河野重夫	5,000円	埼玉北部市民生協	6,000,000円
土佐清水地区生協	100,000円	生協ちばコープ	10,000,000円
生協連北関東協同センター	433,605円	日本生協連	510,000円
土居消費生協	200,000円	大阪北生協	10,000,000円
高知県学校生協	200,000円	とちぎコープ生協	5,592,319円
いわき市民生協	2,121,540円	生協しまね	7,526,023円
大夕張生協	26,370円	みやぎ生協	24,000,000円
生協コープとうきょう	55,000,000円	福岡県学校生協	903,843円
大分県労働者総合生協	82,685円	浦賀生協	264,644円
東京都生協連	101,000円	生協コープぐんま	4,200,000円
東京都生協連	100,000円	生協CO・OPとやま	9,348,821円
新潟県総合生協	5,000,000円	トヨタ生協	1,977,258円
第15回いばらき県生協大会	75,405円	加藤整	10,000円
市民生協にいがた生協	9,774,125円	三重県生協連	2,071,256円
宮崎県学校生協	30,000円	生協連首都圏コープ事業連合	102,314,343円
愛媛県生協連	100,000円	埼玉県勤労者生協	683,710円
静岡県生協連	300,000円	市民生協ならコープ	521,765円
名古屋勤労市民生協	30,000,000円	生協コープかごしま	8,000,000円
中央大学生協	530,000円	東都生協	23,957,400円
生協おおさかパルコープ	30,850,000円	新潟県学校生協	6,094,916円
日糧生協	14,545円	生協コープおきなわ	12,585,687円
三重県生協連	14,054,791円	生協連北関東協同センター	14,267円
市民生協ならコープ	10,181,090円	菊名生協	175,652円
みやぎ生協	3,000,000円	生協コープしが	20,613,887円
柴田農業協同組合	62,803円	富士フィルム生協	1,061,641円
生協コープながの	28,901,256円	米沢生協	500,000円
七尾生協	2,250,191円	京都生協	42,631,010円
生活クラブ生協（静岡）	307,022円	日本生協連	1,398,552円
岐阜地区市民生協	24,124,391円	宗谷市民生協	1,177,000円
みやぎ生協	3,000,000円	生協飛騨生協	1,705,000円
愛知中央生協	300,000円	日田市民生協	68,926円
えひめ生協	16,000,000円	長崎県漁協婦人部連合会生協	292,900円
コープのだ生協	10,000円	府中生協	27,960円
コープのだ生協	68,163円	練馬生協	123,249円
農林水産省職員生協	249,467円	新潟鉄工所生協	59,711円
花菱縫製生協	117,000円	新居浜医療生協	159,660円
大分県学校生協	43,959円	生協コープながさき	10,343,918円
渋川市生協	1,588,242円	伊勢崎市民消費生協	816,987円
熊本県学校生協	3,503,289円	長野県生協連	151,744円
工業技術院筑波生協	30,000円	コープのだ生協	66,433円
工業技術院筑波生協	23,560円	呉生協	2,612,874円
長野県生協連	919,737円	北越製紙新潟工場生協	20,000円
生活クラブ生協（茨城）	78,800円	リケン生協	10,000円
生活クラブ生協（埼玉）	2,500,000円	生協道央市民生協	4,684,855円
佐世保生協	3,750,619円	西彼生協	45,200円
たくぼしずお・のぶこ	40,000円	大分県職員消費生協	334,793円
石川生協	11,210,795円	コープさが生協	1,800,000円
鳥取県生協	820,000円	コープのだ生協	25,265円
東京西市民生協	1,217,666円	千葉県庁生協	154,516円

横河電機生協	11,400円	けんぼく生協	282,106円
竹原生協	1,024,483円	生協ひろしま	1,000,000円
生協連ユーコープ事業連合	1,773,117円	宮崎県民生協	2,547,563円
山梨中央市民生協	2,564,625円	えひめ生協	528,590円
みかわ市民生協	11,748,387円	みやぎ生協	1,831,267円
生協コープしずおか	20,658,010円	生協ひろしま	10,000,000円
生活クラブ生協（千葉）	3,000,000円	鳥取県生協	10,000円
生活クラブ生協（東京）	3,000,000円	エフコープ生協	633,877円
生協コープかながわ	58,104,201円	生協コープあいづ	2,560,241円
長野県生協連	1,023,735円	生協・消費者住宅センター	32,000円
生協コープどうとう	3,283,000円	土居消費生協	147,545円
岩手県生協連	100,000円	生協コープあい	38,813円
千葉県庁生協	6,584円	日田市民生協	34,480円
小松市民生協	1,708,000円	熊本県学校生協	126,333円
石川県生協連	53,719円	生活クラブ生協（神奈川）	2,399,000円
くまもと生協	1,471,392円	宗谷市民生協	3,800円
生協アイコープ	8,683,653円	工業技術院筑波生協	8,397円
コープ出版（株）	248,640円	府中生協	6,699円
常磐生協	84,206円	帯広市民生協	3,863,035円
生協コープあい	267,417円	東京都生協連	5,549円
市民生協にいがた生協	451,303円	生活クラブ生協（栃木）	249,784円
生協コープとうきょう	4,000,000円	生協コープおきなわ	381,686円
全日本海員生協	1,105,415円	生協連東海コープ事業連合	990,000円
大分県職員消費生協	41,506円	生協コープとやま	3,499,293円
生活クラブ生協（北海道）	1,767,025円	生協コープながの	94,230円
新潟市職員生協	30,000円	生協市民生協コープさっぽろ	55,000,000円
コープのだ生協	39,597円	東京西市民生協	1,024,232円
生協千葉県勤労者住宅協会	83,574円	大分県民生協	15,183,510円
佐世保生協	47,971円	釧路市民生協	40,599円
千葉県庁生協	1,079円	エフコープ生協	40,000円
埼玉県生協連	51,325円	下馬生協	410,000円
全岐阜県生協連	486,845円	石川島生協	164,718円
日立造船因島生協	128,244円	京都生協	2,600,108円
山梨県生協連	356,160円	生活クラブ生協（岩手）	200,000円
生活クラブ生協（茨城）	29,700円	エフコープ生協	6,763,102円
生協道央市民生協	2,000,000円	生協エル	258,448円
エフコープ生協	220,552円	東都生協	937,871円
生協コープながさき	830,484円	東都生協	2,420,791円
津久見生協	75,554円	福祉クラブ生協	700,000円
石川県生協連	21,320円	福島県南部生協	1,055,750円
三井造船生協	99,100円	コープのだ生協	74,282円
富士フィルム生協	70,399円	生協コープしずおか	432,297円
いわて生協	16,417,096円	エフコープ生協	87,260円
愛知県職員生協	94,952円	生協コープかながわ	2,515,799円
秋田県北生協	1,883,537円	東葛市民生協	8,777,200円
市民クラブ生協	13,911円	岩手県学校生協	1,635,016円
生協コープやまぐち	12,000,000円	富山県生協連	46,541円
生協ちばコープ	20,000,000円	富山県生協連	317,852円
新潟県職員生協	50,000円	三井造船生協	45,311円
生協連北関東協同センター	10,020円	富山県生協	3,266,233円
香川県庁消費生協	2,761,668円	コープとうきょう	4,564,558円
生協さいたまコープ	10,000,000円		以上
鳥取県生協	2,298,441円		

阪神・淡路大震災にあたって寄せられた
全国の生協の支援に感謝する決議

1月17日、午前5時46分に襲った阪神・淡路大震災は、5,466人(3月7日現在)の尊い命を奪い、26万7千世帯を上回る住居を倒壊・焼失させました。そして今なお10万人をこえる人たちが不自由な避難所生活をおくっています。県下の生協も、24の生協が罹災し、全壊・全焼した24事業所をはじめ、多くの事業所がダメージを受けました。さらに、生協役職員の多くも被災し、16人が犠牲となったほか、住宅の全・半壊(焼)は1,450戸にのぼります。

しかし、こうした被害を受けながらも、地域に根付いた生協は、組合員の期待に応えるべく、ただちに事業活動の再開に務めました。コープこうべは、神戸市、尼崎市と交わっていた「緊急時における生活物資確保のための協定」に基づき両市に毛布、食料品などの支援物資の提供を即日おこなったほか、被災地である西宮市など5市10町にも支援物資を提供しました。また、損壊した店では店頭で、被害の少なかった店舗では仮復旧の状況で、供給活動を開始しました。共同購入型の都市生活生協は、生活必需品を手で在宅供給に切り替えました。医療生協は、迫りくる炎のなかでの地域巡回診療や崩壊寸前の診療所の中での診療活動を震災当日から行い、大学生協でも学内に受け入れた避難される方々への支援に即日対応しています。共済生協でも、迅速な保障と組合員の不安に応えるため、被害の実状調査に即日対応するとともに、約款にない見舞金の支給を早々に決め、被災に苦しむ組合員の大きな励みとなりました。

この活動を支えたものは、組合員の厚い信頼とそれに応える役職員の使命感であるとともに、全国の生協の仲間のみなさんから寄せられた暖かな支援でした。震災発生直後から、全国の生協から励ましと支援がたくさん寄せられました。飲料水、食料、衣類をはじめ、非常に多くの物資が寄せられました。全国の組合員から寄せられた義援金は、およそ5億円となり、兵庫県など自治体を通じて被災者の方々にお役立ていただくことになっています。さらに、人的にもたくさんの支援をいただきました。これらの支援は、物的なもの以上に心の支援となりました。生協が組合員の愛と協同でなりたっているように、生協同士が心でつながっていることを改めて実感したものです。

店舗の再開のため、店内の整理や陳列を手伝っていただいた仲間、焦土のなかで地域医療に身を挺していただいた仲間、避難所へ支援物資を運んでいただいた仲間、そして多くの傷ついた人たちを元気づけている生協ボランティアのかたがた。全国から1万人をこえるみなさんの暖かな支援、その背景にある全国の生協3,000万人の組合員の心が、被災した人たちや私たちの心を勇気づけています。

いま、ここ被災地では、あの日の悲しみとしいしれぬ悔しさを胸にひめながらも、復旧から復興に向けて闘っています。被災後の阪神・淡路地域は、他者への思いやりと、わかち合いの協同の心で暮らしが成り立っており、生協精神の発露そのものともいえます。

全国のみなさん。

いま、あらためて、生協があって本当に良かったと地域のひとびとに喜ばれていることをお伝えし、全国の生協の仲間の暖かなご支援に心から感謝申し上げます。

1995年3月7日

兵庫県生活協同組合連合会・第5回理事会
会長理事 竹本成徳

阪神・淡路大震災に対する、県外生協の支援状況

《関西地連集約分》

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動	行政との連携
【東海・北陸ブロック】					
愛知県	名 勤		1/26～2/15でのべ 133名	「アトピーカンパ」店でチャリティーバザー、チャリティーコンサートカンパ活動	
	みかわ		1/26～2/15でのべ64名	店・共購で募金訴え	
	トヨタ		1/26～1/29でのべ50名		
	あいち			注文書で支援カンパ	
	県生協連		1/31～2/2でのべ3名		
岐阜県	岐阜地区	新品の下着58c/s を岐阜県通じて送る	1/23～1/27でのべ89名 (東海コープと共同で取組)	義援金活動	2/18県消費生活課の課長、現地訪問(生協の訪問団に同行)
	学 校			義援金	
	岐阜大学			義援金	
	飛 驒	下着950枚支援		義援金	
	岐阜消費	衣類、石鹼等を1.5tトラック2台分送る		店舗と共購で義援金	
三重県	三重県民		1/23～2/15でのべ44名	店・共購でカンパ訴え	
	みえきた		1/23～2/15でのべ32名	共購でカンパ呼びかけ	
	県生協連			募金呼びかけ	
	東海コープ事業連合	飲料水 (1ℓ×1万本)	1/30～2/15でのべ72名	カンパ	
富山県	富山県連	1/24水と肌着を送る		義援金贈る予定	
	とやま	1/28～29 1.5t車で衣料等物資を送る 1/24 衣類・タオルを送る	1/24～2/4でのべ32名	店・共購で募金と物資の呼びかけ	

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動	行政との連携
富山県 (続き)	富山県		1/24～2/1 でのべ9名	店舗・共購・役職員に募金呼びかけ	
	学 校			組合員に携帯ラジオ購入依頼、収益金を送る。他義援金送付	
	富山大学	北陸3大学で物資支援	1/30～ 1名派遣	組合員役職員募金	
	不二越			(株)不二越の募金活動に参加	
	不二越東			〃	
	ほのぼの			共購で募金	
石川 県	七 尾		} 1/23～2/4 でのべ26名	1/24～共同購入で募金	
	小松市民			注文電卓での支援募金	
	石 川	加賀梨50ケースを送る		共購、店舗で募金 2/8 で約1,000万超	
	かなざわ			注文電卓での支援募金	
	石川 製作所			現地会社施設の被災者に見舞金・従業員募金	
	金沢大学	北陸3大学で物資支援	1/26～29 2名派遣	神戸事業連合へ見舞金	
	山中消費			店舗で募金	
	石川学校			県下の学校で募金	
	姫 漁 業	生活関連物資送る		義援金送る	県行政と連携し支援
	県生協連	1/18神戸市に水1.8トﾝ輸送 ←			県消防防災課ルートで物資支援
福 井 県	福井県民	1/19救援物資6品目を4トットラックで関西DCへ 1/20生理用品等輸送ガスコンロ&ボンベ送付 ←	1/24～2/5 でのべ58名	班へカンパ呼びかけ虹の会、産直協議会へ義援金要請	福井県からの依頼で生理・衛生用品を送付 環境NGOからの要請
	県 学 校			カンパ活動・見舞金	
	県 庁	1/23生理・衛生用品を郵便局を通して		親睦会より10万円を福井新聞社へ店舗で募金	県からの依頼で生理衛生用品を送付
	福井大学	北陸3大学で物資支援			

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動	行政との連携
【近畿ブロック】					
滋賀県	滋賀県連				県支援対策会議と支援について連絡とる
	コープしが	1/18～飲料、乾電池等4トッ車2台。以後継続	1/18～2/5 246名	組合員・職員カンパ	
	滋賀大彦根	カロリーメイトを大学地連に		店舗に募金箱設置	
	滋賀大 大津	カイロ他物資を募る		組合員カンパ	
	県職員 湖北地域	日赤と市のルートで協力		店舗で募金活動 組合員カンパ	
奈良県	ならコープ	1/18～コープこうべへ物資支援 6回70トッ(1/23)	1/19～2/14 のべ427名	1/17店舗募金開始 1/24共購カンパ開始 組合員ボランティア本部編成、2月毎日曜に炊き出しする。	奈良県地震対策本部を通じ、神戸市役所に物資送荷。3回 1/19 1.5トッ1台 1/20 1.5トッ1台 1/25 奈良にきた被災者に果物など50c/s提供
和歌山県	わかやま	1/19～ラーメン、ローソク他	1/20～2/10 のべ115名	店頭募金活動 共購でも募金 組合員の物資カンパ	行政を通じ物資送荷
	学 校	和教組として 1/21 物資を県の輸送に託す	教組として教職員ボランティア派遣	全職場でカンパ	
	大学消費	大学当局の依頼を受け手配、納品 (おにぎり、パン)	大学生協の対策本部へ1名派遣		
京都市	京 都	1/18～2/2 トラック28台約2000万円相当を輸送	1/19～2/5 510名	1/19～組合員募金 1/28～「支援センター」開設。受験生ホームステイ、募金など取組む。「がんばれこうべカード」 2/11組合員・職員有志の炊き出し	神戸市⇔京都府の要請に対し物資支援 府営住宅へ入居の被災者に生活物資支援
	京都府庁			募金活動 京都府庁と府の職組合の活動支援	⇔府の救援隊に弁当提供など

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動	行政との連携
京都市(続き)	あみの			募金活動 地域の住民の活動 (炊き出し)に参加	明石市からの要請による建設会社のブルーシート収集への協力
	大学生協 京都事業 連合	全国大学生協連の活動に連動して取り組み			
	立命館			大学と共にボランティアセンター設置	
大阪府	大阪北	こうべ被災職員を寮に受入	支援者宿舎手配	店舗・協同購入で募金	
	いずみ	1/19～宝塚市役所へおにぎり他搬入 こうべへラーメン他支援 (1/22現在 第6次輸送)	～2/13、のべ310名(こうべ・大阪府災害対策本部・豊中市に支援者派遣) 他支援者宿泊受入	店舗・共購で募金 「組合員ニュース」発行 組合員へのボランティア登録先紹介	府の要請で物資支援 八尾市の独居老人受入れの為の布団等を提供
	よどがわ	1/19～宝塚市役所へおにぎり他搬入 神戸協同病院へ紙おむつ、医薬品他を送る 大阪府に搬入 ←	1/20・22・28で、のべ36名	組合員カンパ活動 救援の産直バザール 組合員から救援物資回収	エリア内(豊中市他)被災地から救援要請、対策本部訪問 大阪府通じ物資支援
	パル コープ	1/19宝塚市役所へ果物搬入 1/21神戸市とコープ こうべへ物資輸送 以後継続	1/21～2/5 450名 他支援者宿泊受入	店舗・共購で募金 組合員が毛布など救援物資カンパ 組合員の炊出し・ホームステイ	府の要請で物資支援
	泉南	1/20・21物的支援		組合員カンパ	和歌山県通し、おにぎり送る
	北摂高槻	1/24までに3回物資輸送			
	関西大学	伊丹市役所へおにぎりほか			
	大学生協 大阪事業 連合	1/18～府下各大学生協と協力し、被災地大学へ食品等届ける	支援者派遣	義援金募金	
兵庫 県	播磨	1日平均約30トンの物資調達、輸送 (1/25現在)	1週間で延べ130名支援 (1/25現在)	義援金をコープこうべへ送る	

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動	行政との連携
兵庫県 (続き)	こうべ		県の要請を受け、トラック100台で、物資を被災者に届ける	1/26救援活動ボランティア窓口を設置 2/5子供のサッカー交流 2/6～バレンタイン募金	「緊急時における生活物資確保のための協定」に基づき行動
【中国・四国ブロック】					
岡山県	おかやま	1/18～水・食料品他 物資配送用のトラック貸し出し	1/19～2/15のべ259名	1/19～共購・店舗店頭募金活動 清掃奉仕・生活用品など物的支援	県へ協力申入れ ← 県営住宅へ被災者受入れに協力
	三井造船	1/18・20 トラック2台	1/22～2/5のべ42名	家庭会カンパ呼びかけ 店舗・共同購入募金	
	川崎製鉄 岡山学校	県教組、学校用品運搬		カンパ 共同購入で募金	岡山市通じポリバケツを送る
	岡山大学 県連		1名派遣予定	学内で募金活動中 被災者募金振込	
広島県	ひろしま	1/18から3日間、10トトラック12台分 子供たちへカラーボール	1/19～2/5、のべ110名 継続中 職員のボランティア隊で炊き出しする	組合員から被災地の 子供へマンガ・絵本を送る 組合員カンパ	
	呉		1/29～ 2名派遣	店舗、共購でカンパ 店頭お好み焼きチャリティー	
	因島		1/31～ 2名派遣	店舗、共購でカンパ	
	竹原			店舗でカンパ	
	府中	府中市へトイレットペーパー		店舗でカンパ	府中市通し物資支援
	学校			組合員カンパ・見舞金贈る	
	高校			学協部会・用品協会 通しカンパ	
	広島大 修道大	食糧、雑貨等送る 紙おむつ他物資送る	1/22～ 1名派遣	組合員カンパ 組合員カンパ	

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動	行政との連携
鳥取県	鳥取県		1/21～2/5 のべ39名（医療生協含む）	共購で募金 街頭募金（3市で組合員、理事、労組57名参加）	1/18鳥取県、鳥取市へ支援物資の相談
島根県	しまね		1/21～職員派遣、共済に1名派遣	1/24～組合員募金	
	島根県中部			共購、店舗で募金	
	学 校			募金	
山口県	やまぐち	1/18 トラック4台（水他）以後も継続	1/18～継続派遣	共購、店舗で募金	
	学 校			カンパ	
	東ソー			カンパ	
	山口大学		2/13～17応援	カンパ	
	水産大学			カンパ	
下関市立大学		2/19 応援	カンパ		
香川県	かがわ	神戸市へのトラック支援に、水他の物資を積載他、ポリタンク、タオル等提供	1/19～2/13のべ143名	組合員、業者から義援金。こうべへの見舞金。愛のボランティア募金	1/22～23神戸市の要請でトラック96台、職員約230人派遣
愛媛県	えひめ	コープこうべへ水提供（1.5ℓ・4400本）	1/23～2/5のべ55名	募金（店舗、共購、職員、取引先） ユースホステルへ組合員ボランティア	
	アイコープ	1/19～20、4トッ車3台（食料品、日用雑貨中心）	1/29～2/5のべ52名	募金（店舗、共購、職員、取引先）	1/22～23神戸市の要請でトラック34台、職員約84人派遣（かがわと共同行動）
	土 居			店舗で救援カンパ	
	井関農機			組合員カンパ	
	松山市役所			職員募金と店舗で組合員募金・取引先カンパ	
	愛媛大学	受験生受入、食事支援、組合員から提供の物資を8箱分送付寄書	1/19～数名派遣 ボランティア募集中	店舗で救援カンパ	

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動	行政との連携
愛媛県 (続き)	松山大学		1/19～ 数名派遣	店舗で救援カンパ 献血の呼びかけ	
	伊予鉄			労組通じカンパ活動	
	学校 生協連			役職員カンパ	
徳島県	とくしま	1/19 淡路へバナナ 1.5t、鳴尾浜DC と神戸市へ水5t 1/20 神戸協同病院 へ水10t	1/22～2/13 のべ82名	組合員募金	1/23～神戸市へ 救援物資配送の 為のトラックと 運転手を派遣
高知県	こうち	1/23「ポンカン」 300ケース	1/24～2/10 のべ38名	組合員募金 受験生ホームステイ 受入(109名受入れ可)	
	高知大		神戸事業連へ 職員派遣	店舗で募金活動	
	県立大			組合員募金活動	
	学校			募金取り組み	
	県庁 県連			募金、役職員カンパ 見舞金20万円抛出	

【医療生協】

日生協医療部会・民医連などを通して、被災医療生協や病院の支援活動がすすめられています。被災した生協でも支援を受けて、地域訪問診療、被害状況確認、洗髪隊など、積極的な取り組みを継続中です。

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動
富山	富山県医療	下着・靴下送る。 透析用水他持込み ←	1/18～医療班派遣 物資輸送要員派遣	募金活動・義援金
石川	金沢医療			診療所で募金活動
福井	福井県医療	牛乳・水・食料品送る	1/19～看護婦等 派遣	職員カンパ 病院窓口募金活動
三重	津医療		1/19～医療班	募金(街頭でも)
	四日市医療			募金
	伊勢度会			募金
	桑名医療		看護婦派遣	カンパ活動
愛知	北医療	} 医薬品、果物等持参	1/18～医療班	救援募金・団地入居の被災者訪問
	みなと医療		1/18～医療班	救援募金・支援の壁新聞
	南医療		1/18 医療班	募金

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動
和歌山	和歌山中央医療	1/18～医薬品等提供	1/18～医療班	病院・支部で募金訴え、患者にニュース等発行
京都	乙訓医療	1/26医薬品等支援	1/26支援者入る	組合員から自転車、下着提供・募金
大阪	淡路医療	ボランティアのおにぎり届ける	1/22東神戸病院へ支援	組合員募金街頭募金活動
	大阪中央医療	おにぎり等届ける	1/18～医療班継続派遣	募金・組合員や地域から物資提供
	城東鶴見保健	1/19～民医連、神戸協同病院へおにぎり他届ける	支援者派遣	支援カンパ
	大正医療		支援者派遣	
	東大阪医療		医師他派遣	募金
他、大阪府下の都島・堺・北野田・羽曳野・生野・旭・西成・港・南大阪・阪南・福島の各医療生協でも医療部会に募金を寄せています。				
兵庫	姫路医療	病院内に医療部会現地事務局を設置	支援者派遣	救援ボランティアグループ結成。運転手、物資配布など活躍中
岡山	岡山医療	1/17～医薬品他、送る支援隊が物資持参	1/17～医療支援隊が交代で入る	カンパ・病院で活動報告集会
	倉敷医療	1/17～医薬品他、送る	1/17～医師、看護婦、職員支援	カンパ
	津山医療	1/17～医薬品他、送る	1/17～支援	カンパ
広島	広島医療	1/29組合員・職員14名マスク等持ち激励訪問 タンク車による給水活動	医療支援隊派遣	組合員カンパ
	広島中央保健	1/29組合員・職員6名マスク等持ち激励訪問	医師他継続派遣	組合員・職員カンパ
	福山医療	点滴200本他持参 ←	1/20～看護婦、事務員派遣	組合員カンパ
鳥取	鳥取医療	おにぎり届ける	医療班派遣	街頭募金
島根	松江保健		1/19～医師他を継続派遣 2/12～毎日曜に支援者派遣	カンパ ホームステイ、生活用品の登録運動呼びかけ
山口	医療生協健文会	医療資材提供	1/19～医師らを交代で派遣	カンパ
香川	香川医療	派遣者支援物資持参	看護婦ら派遣	カンパ・街頭募金
徳島	徳島健康	タンクローリー車で水を送る	看護婦ら派遣	職員・組合員募金

	生協名	救援物資など	人的支援活動	募金・組合員活動
愛媛	愛媛医療	補液、水ポリタンクに10箱	のべ10名、医師ら派遣	患者、職員カンパ・街頭カンパ 医学生に救援ボランティア募集
	松山医療			組合員・職員カンパ・労組の救援カンパ
	新居浜医療		1/30～2/2、メンタルケアを目的としたマンドリン隊3名派遣	理事・職員・労組による義援金募集と励ましの署名活動
高知	高知医療	マスク、紙コップ他支援	1/19～医師他派遣	カンパ袋で募金活動

《配送車支援》

コープこうべ鳴尾浜配送センター等の配送業務の支援。

2/1現在、パル、いずみ市民、なら、名勤、さいたま、ユーコープ事業連合、京都、とうきょうの8生協。

===== 会員生協の創意に満ちた支援活動の紹介 =====

*各会員生協での今後の支援活動の参考になると思われる取り組みを紹介しています。

*2/8地連組織委員会で各委員より報告された内容や地連発行の「阪神大震災関係ニュース」などから抜粋しました。

1. 組合員の取り組み

《募金・カンパ》

- 店舗でのチャリティー・バザーを計画したり、地元の文化人の協力でチャリティー・コンサートを企画するなど地域の中での動きがある。〔名勤、パル、京都〕
- 被災者救援のための産直バザールを企画し、全国の生産者に呼びかける。〔よどがわ〕
- 組合員が駅頭に立って募金を呼びかけている。〔いずみ、パル、鳥取県〕
- 被災地の子どもたちに文房具を送ろうと、1口300円の「愛のバレンタイン募金」を行った。〔かがわ〕
- バレンタインセールを募金活動に切り替えた。〔こうべ、播磨、大阪北〕

《ボランティア活動》

- 組合員と一緒に現地へ行き具体的にできることを調査した結果、長田区の6ヵ所の避難所で炊き出しを実施することになった。組合員・職員有志による「プロジェクトU（長田区にうどんをもちこむ会）」を結成し、240名以上が参加してうどん、シチュー、おでん

など温かい食べ物を提供した。〔京都〕

- 現地での支援活動要望については行政のボランティア協会へつなぎ、具体的な支援内容が決まった段階で再度連絡をとるようにしている。〔京都〕
- 組合員自身が対策本部をつくり、2月の毎日曜日に炊き出しを行うことにしている。2月5日は1,250食の豚汁を配った。〔なら〕
- 「コープこうべボランティア支援窓口」を開設し、地域ボランティアやコープこうべ再建のお手伝いをしている。〔こうべ〕
- 労働組合と共同でボランティア活動への参加の呼びかけを行っている。〔おかやま、ひろしま〕
- メンタルケアを目的としたマンドリン部隊を派遣した。マンドリン演奏による被災者自身の唱歌活動を六甲小学校周辺の12ヵ所で実施した。〔新居浜医療〕
- 松山で民間のボランティア団体が老人35名をユースホテルに受け入れているが、その中で組合員が中心的な役割を發揮している。〔えひめ〕
- 避難所での被災者支援、兵庫県対策本部での救援物資受け入れ・仕分け・分配などのボランティアの募集を行っている。〔全国大学生協連〕

《生活物資支援》

- 「アトピー・カンパ」を店で呼びかけ、そのお金でアトピー食品を被災地に送った。〔名勤〕
- 「口紅を送る会」が結成されたり、仮設住宅などに移った際に必要となるもの（カレンダーなど）や子ども向けのもの（おもちゃなど）を送るようにしている。〔京都〕
- 生協組合員誌に投稿された「被災し京都に避難した妹が出産前で育児書がなくて困っている」という声に、たくさんの協力が寄せられた。〔京都〕
- 生協広報誌の中で教育評論家の方から「被災地の子供たちが必要としているもの」についてアドバイスをいただいたことがきっかけで、「がんばれチビっ子緊急支援」ということで、委員会や配送ルートを通してマンガや絵本、ボールなどストレスを発散できるものを集めて、現地の対策本部かコープこうべに送るようにした。〔ひろしま〕

《ホームステイ・住居関連》

- 受験生のホームステイ受け入れでは、やっと1件成立した。〔京都〕
- 受験生のホームステイ受け入れを組合員から募集している。〔こうち、パル〕
- 県営住宅を被災者むけに提供することになっているので、そこの清掃など受け入れの準備を組合員にお願いした。〔おかやま〕

《その他》

- 日帰りで行ける距離ではないので、中長期的にできることは何かを組合員に考えてもらっているが、助け合いの会のネットワークづくりなど具体的な提案も出てきている。〔岐阜地区〕
- 運営委員会などで生協として取り組めることについての組合員の声を集めている。〔福井県民〕

- 「阪神大震災被災者 京都生協支援センター」を設置して、情報の収集・蓄積・発信を行う。〔京都〕
- 「がんばれこうべカード」を配って、どんな協力をしたいのかを組合員に書いてもらっており、今後の具体的な活動につなげていきたい。〔京都〕
- 「どんな救援活動ができるのか？」について、組合員からアイデアを募っている。その中から生協でできることを整理していく。〔とくしま〕
- 兵庫県三木市と被災地の子どもたちがサッカーで交流、その間にお母さんたちは洗濯の手伝い。〔こうべ〕
- 献血の呼びかけ。〔松山大学〕

2. 職員の取り組み

- 日帰りボランティアでコープこうべの店舗支援を実施した。〔東海コープ〕
- 大阪府の災害支援対策本部の救援物資輸送にトラック3台、職員12名が参加、西宮市立社会福祉会館をベースにした救援ボランティアに職員5名が参加している。〔いずみ〕
- 店舗職員が店の定休日に街頭募金を実施した。〔おかやま〕
- 組合員から寄せられた肌着類6,700点を50名の職員で仕分けし、大阪府災害倉庫へ届けた。〔パル〕

3. 行政との連携活動

- 県との話し合いの中で「新しい下着」を送ることになった。県の悩みとしては下着が全く仕分けされないまま持ち込まれるため、被災地にそのままでは送れないということなので、組合員のボランティアにより整理した上でダンボール58ケース(5,200点)を県に持ち込み、兵庫県対策本部に送ってもらうことになった。〔岐阜地区〕
- 行政や自治会の方などとも協議しながら、京都府に避難して来られる方への物資の提供をしている。また各自治体で取り組んでいる支援活動の状況を組合員に情報提供している。〔京都〕
- 組合員の善意を活かす方法を大阪府など関係機関と協議を進めた結果、行政や専門家と連携しながら効果的で継続した救援活動が進められる「社会福祉関係者『兵庫県南部地震』救援合同対策本部」を組合員に紹介し、ボランティア活動や家屋の一時提供の申し込みをってもらうことにした。〔いずみ〕
- 大阪府の被災者向け救援対策を被災組合員に知らせる活動を展開している。〔いずみ〕
- 八尾市の独居老人受け入れのための布団等を提供した。〔いずみ〕
- 支援物資運搬用トラックと運転手を派遣。〔いずみ、わかやま、とくしま〕
- 神戸市民民生局長の要請に応じて配送トラック133台、職員166名を派遣した。〔かがわ、アイコープ〕

《北海道連集約分》

('95.4.4現在)

1. 募金集約状況

合 計	101,752,222円	
コープさっぽろ	72,360,610円	
道央市民生協	4,990,027円	
釧路市民生協	2,412,511円	(組合員募金)
	1,500,000円	(経営カンパ)
	500,000円	(")
(計 4,412,511円)		「コープこうべ」へ 「よどがわ生協」へ
コープどうとう	3,082,664円	(組合員募金) 兵庫県連へ
	200,000円	(経営カンパ)
	1,000,000円	(") 日生協関西地連へ
(計 4,282,664円)		
帯広市民生協	6,276,997円	
夕張市民生協	384,288円	
宗谷市民生協	1,183,800円	
生活クラブ生協	3,412,474円	
室 蘭 生 協	1,135,794円	
三笠市民生協	1,120,822円	
大夕張生協	26,870円	
弥 生 生 協	78,258円	
北 大 生 協	1,137,872円	
北星学園生協	162,110円	
教育大札幌生協	129,098円	
教育大岩見沢生協	54,907円	
帯広畜産大生協	65,573円	
北見工業大生協	108,875円	
室 蘭 工 業 大	183,127円	
日 糧 生 協	14,545円	
北海道学校生協	30,000円	その他組合員募金あり
上川学校生協	51,000円	学協部会へ
道住宅生協		全住連へ
道労済生協		全労済へ
北海道生協連	100,000円	(兵庫県連へ)
	50,000円	(大阪府連へ)
		計 150,000円

2. 人的支援

	期 間	人 数
コープさっぽろ	1/27~2/23	70名
道央市民生協	1/29~2/4	7名
釧路市民生協	1/29~2/4	3名
コープどうとう	1/29~2/4	3名
帯広市民生協	1/29~2/4	4名(うち共済1)
計		87名

《東北地連集約分》

(95年2月8日現在)

阪神大震災の被害に対する東北地区の会員生協の支援内容について、各県生協連を通じて次の通り報告をいただきました。

生協名	現地への人的・物的支援	救援募金等の組合員活動	今後の取り組み予定
【青森県】			
コープあおもり	コープこうべへの人的支援 第1次(1/28~2/1) 2名派遣 第2次(2/2~) 2名派遣	組合員募金(三陸はるか沖地震とセットで)	
弘南生協	コープこうべへの人的支援 第1次(1/23~1/28) 3名派遣 第2次(1/29~2/3) 3名派遣	組合員募金 2/7現在約80万円 役職員募金(コープこうべ見舞金) 200万円 2/6に理事長・専務が持参	
青森県民生協	コープこうべへの人的支援 1/29~1名派遣	組合員募金開始	
青森県庁生協	コープこうべへの人的支援 1/29~1名派遣	組合員募金	
弘前大学生協		組合員募金⇒大学生協連へ	
十和田市職生協		見舞金20万円(法人支出)	
津軽保健生協	人的支援(医師・看護婦・職員) 第1次(1/18~1/22) 6名派遣 第2次(1/24~1/29) 5名派遣 第3次(1/29~2/5) 3名派遣 第4次(2/5~2/12) 3名派遣	役職員募金⇒民医連へ 組合員募金⇒日生協医療部会へ	
青森保健生協	人的支援(医師・看護婦・職員) 第1次(1/24~1/29) 1名派遣 第2次(1/29~2/5) 3名派遣 第3次(2/5~2/12) 3名派遣	役職員募金⇒民医連へ 組合員募金⇒日生協医療部会へ	
【岩手県】			
いわて生協	コープこうべへの人的支援 第1次(1/23~1/28) 2名派遣 第2次(1/29~2/4) 4名派遣 第3次(2/5~2/11) 2名派遣 1/24神戸市救済センター宛に救援物資を送付(男女肌着900枚、生理用品400袋・20ケース)	1/18~被災者救援組合員募金開始 第1次集約 2/10 第2次集約 2/末 職員の募金が現在約85万円 取引先関係から募金約57万円	
岩手県学校生協		1/23~被災者救援組合員募金活動スタート(2月末集約予定)	
岩手大学生協		1/20~1/31学長・学部長・生協理事長連名での義援金呼びかけ 生協まとめ分現在209,882円	
宮古市職員生協		市職員として当局と一緒に取組む。生協独自には行わない。	

生協名	現地への人的・物的支援	救援募金等の組合員活動	今後の取り組み予定
盛岡医療生協	2/1 から事務と看護婦各1名を1週間交代で東神戸病院へ派遣 医療部会、民医連の協同取組み	1/20～被災者救援組合員募金スタート	
【秋田県】			
秋田県北生協	コープこうべへの人的支援 1/24～2/9に4回に分けて3名ずつ12名派遣 里穂の米1ト、水300ケース発送予定	1/19～募金開始：店舗で募金箱設置、共同購入班募金袋の回覧 パート 300円、職員 500円、管理職 1000円以上の募金	各地区運営委員会、職員で募金呼びかけ行動
由利生協		1/20～各地区運営委員会が店舗でカンパ活動。共同購入は福祉委員会が呼びかけカンパ袋配布 全従業員1人500円以上のカンパ要請	
秋田市民生協	コープこうべへの人的支援 1/27～2/1まで3名派遣	1/18～各店舗カンパ要請、1/24～共同購入班にカンパ用紙配布 職員・パートカンパ要請 生協親和会（従業員互助組織）活動費より1人500円のカンパ	
秋田県南生協		2/1～2/10まで共同購入カンパ活動	
早口生協		1/19～店頭で募金活動	
秋田県学校生協		1/19～募金活動開始	兵庫学校生協に対する募金（職員のみ）
秋田大学生協		救援募金取り組み開始。理事長名で組合員に呼びかけ。専務・労組委員長名で従業員に要請	大学生協連提起の「会費1カ月分」の経営支援カンパ
わらび生協	義援金239,294円 支援物資（紙おむつ・ウエットティッシュ・生理用品・タオル・歯ブラシ・毛布・シーツ・下着・靴下等）ダンボール20個分を神戸市役所宛送付		
中通生協		職員の中に被災者がおり、職域でカンパ活動実施	
【山形県】			
生協共立社	コープこうべへの人的支援 1/22から週単位で5名を派遣 余目農協からも2名参加	センターでは、1/18～救援カンパを取り組み中。班には、1/23～救援募金の呼びかけを配布。常勤者には、労組と共同で休日の1日分拠出と救援カンパ呼びかけ。 とりあえず100万円送金	取引先カンパの取り組み、経営カンパの実施 人的救援を第7次まで手配中 3カ月くらい必要との判断をしている。
米沢生協		家庭班を中心に義援金袋を回覧し募金活動（最終締め切り2/11） 仮住まい希望者20名受入れ連絡 仮住まい希望者の迎いのバスを米沢市に要請	
山形県学校生協		組合員カンパは、校長会・教職員組合員等で計画されているカンパとダブルなので単独では行わない	学協部会として兵庫県学校生協にカンパすることを決定。 日生協の経営カンパとの関係等詳細未定

生協名	現地への人的・物的支援	救援募金等の組合員活動	今後の取り組み予定
山形大学生協		被災者救援の募金活動を実施 1/19～1/30集計分で353,242円	大学生協連を通じ被災大学生協へ経営支援を行う 学生ボランティアについては大学生協連の方針待ち
庄内医療生協	1/19より第4陣のべ15人の医療 救援隊を派遣	職員1人1日分給料カンパ 組合員カンパ、街頭募金	2月末まで医療救援隊派遣 組合員募金継続
酒田健康生協		救援カンパ2回送金、約6万円 職員1人1日分給料カンパの取組み	診療所窓口カンパの活動 組合員カンパ活動 医療部会、民医連からの支援 派遣要請検討中
【宮城県】			
みやぎ生協	コープこうべへの人的支援 第1次(1/23～1/27) 36名 第2次(1/27～1/31) 33名 第3次(1/31～2/5) 31名 第4次(2/4～2/8) 5名 第5次(2/11～2/16) 5名 食品工場へ第1・2班 第6次(2/9～2/17) 4名 第7次(2/16～2/24) 4名 施設環境部から 第1次(1/26～2/4) 2名 第2次(2/4～2/11) 2名 支援部隊派遣バスに救援物資を 積み込む(取引先からも多くの 救援物資提供あり)	店舗に募金箱を設置 共同購入注文書で募金受付 (1口100円・500円・1000円の 3つのOCR申し込み番号) 職員の募金 委員会を通じた募金の呼びかけ 1/26に芳賀専務が533万円(第1次 集約分)のカンパ目録と浅野県知事 のメッセージを携えて、コープこう べを激励訪問 募金中間集約 共同購入 20,034,100円(2/3迄) 店舗(購付) 9,027,309円(2/5迄) 合計 29,061,409円	引き続き募金活動 店舗での募金箱設置 共同購入での募金受付 (2/2～2/4週号の3週)
仙台共同 購入会		共同購入注文書による募金の受付 (OCR注文書1口200円 2/2～2/3週の2週)	
東北大学生協	1/23～神戸事業連合へ1名支援	1/19～店舗での募金活動開始	
尚絅女子 短大生協		1/20～店舗で救援募金開始	
宮城農業 短大生協		1/20～募金開始 (食堂・購買部に募金箱) 学生委員会が研究室をまわる	連合会の提起する経営支援要 請に応えていくことを確認
東北工大 生協		1/19～店舗で募金 職員の募金	
東北学院 大生協		1/19～店舗で募金 職員の募金	
宮城教育 大生協		1/19～店舗で募金 職員の募金	
宮城学院 大生協		1/19～店舗で募金 職員の募金	
大学東北 事業連合	2/6～2/10 4名支援派遣		

生協名	現地への人的・物的支援	救援募金等の組合員活動	今後の取り組み予定
【福島県】			
福島消費組合	コープこうべへの人的支援 第1次(1/22~1/29) 8名派遣 第2次(1/29~2/5) 6名派遣	1/18~義援金活動を全店・専従者・家庭係で実施中	
郡山市民生協	コープこうべへの人的支援 第1次(1/22~1/29) 4名派遣 第2次(1/29~2/5) 2名派遣	義援金活動を全店・職員・定時職員で実施中	義援金活動を継続
福島県南生協	コープこうべへの人的支援 第1次(1/22~1/29) 2名派遣 第2次(1/29~2/5) 1名派遣	1/19から店頭での募金活動開始 職員対象に募金活動 班長を通じての募金活動(2/28迄)	義援金活動を継続
コープあいづ	コープこうべへの人的支援 第1次(1/22~1/29) 2名派遣 第2次(1/29~2/5) 2名派遣	1/18から全店で募金活動 1/19から共同購入で募金 各種委員会で募金の働きかけ	義援金活動を継続
いわき市民生協	コープこうべへの人的支援 第1次(1/22~1/29) 県連支援部隊に1名派遣	1/23~組合員募金開始	とりあえず2/3までに募金集約して送金予定
常磐生協		役職員カンパ及び店頭での募金活動実施中	引き続き店頭での募金活動実施
福島県学校生協			検討中
福島大学生協		学生委員会でカンパ活動 職員向け1口1,000円以上のカンパ活動	カンパを継続
福島医療生協	1/20~1/24に医師1名・看護婦3名・医療事務2名を派遣	1/19~職員・組合員・患者へ救済募金活動開始	随時医療支援班派遣予定 4日間滞在で第11次まで(1/25~3/25) 計画中
福島中央市民医療生協	灘医療生協へ医薬品60kg送付	職員・全組合員・診療所の窓口での募金箱によるカンパの取り組みを開始した	
郡山医療生協	1/20~1/23に医師1名・看護婦3名・医療事務2名を派遣 看護婦2名は2月下旬まで派遣	救急薬品送付 支援募金100万円送付	医療班の支援検討 医師、看護婦、医療事務組合員の支援検討
浜通り医療生協	看護婦派遣 第1次(1/20~1/24) 2名派遣 第2次(1/25~1/29) 2名派遣	救急医薬品送付	第3次:看護婦1名、医療事務1名派遣予定
会津医療生協	医師1名(1/30~2/5)、事務(1/30~2/2)医療支援のため派遣	募金実施中	看護婦、事務職などの交代で派遣を検討中

《中央地連集約分》

(95年2月8日現在)

※中央地連へFAXでご連絡いただいた内容の集約です。

	現地への人的支援 (人数・期間・対象生協)	商品・救援物資送付等の 物的支援(日時、対象生 協・行政、物資の内容等)	組合員活動 (被災者救援組合員 募金などの取組み)
【いばらきコープ】			
1月17日～21日			一般被災者向けに募金活動を口頭と簡単なビラで開始。店舗では店内放送を繰返した店舗のほうが共同購入よりも出足は早かった。
1月22日～28日	1/25～28 関西本部へ3名派遣		共同購入の組合員からも募金が集まり始める。職員からもカンパを集め、485,256円集まる。
1月29日から今後の取組み予定	1/29～2/3 2名派遣 2/4～2/10 3名派遣(予定) 2/11～2/17 " 2/18～2/24 "		本格的な救援募金のチラシを組合員に配布開始。募金が増えるにつれ、これは「コープこうべへの支援か?一般被災者への募金か?」という質問が多く寄せられている。
【ひたちコープ】			
1月17日～21日			1/18「兵庫県南部地震緊急被災者救援募金」呼びかけ、取組み開始。(終了は未定) ・募金箱:本部、各店舗に設置 ・募金袋:共同購入各班に配布
1月22日から今後の取組み予定	1/28～2/5 コープこうべへ1名派遣		
【栃木県職員】			
1月17日～21日		毛布・シーツ・タオル・軍手など 栃木県対策本部を經由し 兵庫県へ	義援金募金箱を売場内に設置 地元マスコミ、又は日赤支部へ送金予定
【とちぎコープ】			
1月17日～21日			1/17 午後から全15店舗で募金箱を設置。 1/18 共同購入2センターで独自のカンパ袋を回す。 1/20 事業所用統一ポスターを印刷、配布。
1月22日～28日			1/23 共同購入班向け統一募金袋を回す。(3週間回す予定)
1月29日から今後の取組み予定	1/30～2/4 4名派遣 2/5～2/10 3 " 2/10～2/14 2 " 2/15～2/20 1 " 2/21～2/28 1 "		募金の呼びかけを継続。 組合員への物的支援についてはゆうパックを使う事を案内。

	現地への人的支援 (人数・期間・対象生協)	商品・救援物資送付等の 物的支援(日時、対象生 協・行政、物資の内容等)	組合員活動 (被災者救援組合員 募金などの取組み)
【伊勢崎市民】			
1月22日～28日			・組合員への募金活動 (1人1人募金封筒による) ・役職員の募金
1月29日から今 後の取組み予定			・生協としての募金(経営募金)
【コープのだ】			
1月17日～21日			1/18 被災者救援組合募金スタート 第1次集計金額 1,049,758円
1月22日～28日			1/27 千葉県労働金庫野田支店より 兵庫労働金庫(普)3540941へ
1月29日から今 後の取組み予定	1/29～2/4 1名派遣 (首都圏コープ事業連合の派遣 スケジュールに合わせる)		
【東葛市民生協】			
	2/3～2/5 3名 2/7～2/10 4名 2/12～2/15 2名		1/24から被災者救援募金 現在回収中
【さいたまコープ】			
1月17日～21日	1/20夜 職員10名(トラック5 台に救援物資を積み出発)	1/20 缶詰 1,800缶 カップ麺 9,600食	1/17～2/20 全店舗ポスター、募金箱設置
1月22日～28日	1/22 第2陣 9名 1/24 第3陣 1/27 第4陣		組合員より自主的な物資提供 (靴下、下着等) 受験生のホームステイ受入
1月29日から今 後の取組み予定	第9陣まで日程化 (2/1現在第6陣まで62名派遣)		組合員・職員・業者からの支援募 金 2,785万円(2/1現在)
【医療生協さいたま】			
	1/19 医師 1名 看護婦 3名 事務局 1名 2/1現在 第3陣まで派遣		1/20までに支援募金 777,402円 2/1現在 2,830,000円
【埼玉北部市民】			
	支援隊 5名派遣(2/1現在)		1/17 店舗に募金箱設置 1/19 共同購入で募金袋 1班1枚配布 2/1現在 支援金 323万円
【埼玉勤労者生協】			
	1/25 職員2名 (日生協現地対策本部)		1/18 全店舗で募金開始

	現地への人的支援 (人数・期間・対象生協)	商品・救援物資送付等の 物的支援(日時、対象生協・行政、物資の内容等)	組合員活動 (被災者救援組合員 募金などの取組み)
【ドゥーコープ】			
	1/24 職員 1名		1/17から口頭でカンパ呼びかけ
【コープネット】			
	1/22、23 各1名 1/24 2名 毎週交代で3名派遣		
【ちばコープ】			
1月17日～21日	コープこうべで研修中だったコモテック研修生5名をそのまま現地支援に投入。 1/17～20 神戸研修(年間)経験がある職員2名を研修生5名とその家族の安否確認と支援内容調査の目的で派遣	1/19 姫路医療生協を通じて神戸協同病院と連絡をとり、第1次物資送付の準備に入る。	1/19より募金呼びかけ 1/20 392,279円
1月22日～28日	第1次派遣 1/22～1/27 4名 第2次派遣 1/26～2/1 6名 第3次派遣 1/28～2/3 8名 当面常時10名以上を派遣する事を決定。	水 2ℓ 1,980本 生理用品 18,000枚 下着上下 1,281枚 マスク 2,400枚 ウェットティッシュ 360本 紙おむつ(大人用) 2,520枚 ホカロン 12,000枚 ドーナツ類 70ㇿ 以上、1/24発送	1/23 1,737,649円 1/25 2,437,501円 1/26 4,090,133円 1/27 10,684,000円 専用銀行口座を開設
1月29日から今後の取組み予定	第4次派遣 2/2～2/8 第5次派遣 2/4～2/10 第6次派遣 2/9～2/15 第7次派遣 2/11～2/17 第8次派遣 2/16～2/22 第9次派遣 2/18～2/24 第10次派遣 2/23～3/1 第11次派遣 2/25～3/3 第12次派遣 3/2～3/8		3/3まで取組むことを確認
【エルコープ】			
1月22日～28日	コープこうべシーアへ派遣 第1陣 1/22～1/30 2名		募金のお願いのチラシを全組合員に配布 注文書にて取組む 1口 500円 受付期間 1/30～2/10(2週間)
1月29日から今後の取組み予定	第2陣 1/30～2/5 2名 第3陣 2/5～2/12 2名		組合員向け情報紙にて地震の情報を特集し、地域での連帯の重要性等も含め、問題提起する。
【東毛生協】			
1月22日～28日			1/23から全組合員に救援カンパの要請文とカンパ袋を配布 1/30から回収

	現地への人的支援 (人数・期間・対象生協)	商品・救援物資送付等の 物的支援(日時、対象生協・行政、物資の内容等)	組合員活動 ----- (被災者救援組合員 募金などの取組み)
【首都圏コープ】			
1月17日～21日			組合員向けの募金活動の準備 ①OCRを活用して、1口500円で申込を受付 ②注文案内とOCR用紙にカンパ受付の表記を手配 ③会員生協でチラシ呼びかけ ④役職員対象のカンパ活動 ⑤1/25 5周年記念パーティー募金活動 23万円余 ⑥業者会、生産者交流団体からカンパの申し出
1月22日～28日	1/23～1/29 2名 1/24～1/26 2名 1/24～1/27 1名 1/24～1/29 8名 1/25～1/31 2名 計15名日生協関西支所を通じてコープこうべへ支援隊派遣	りんご4tを送る手配をしたが、受入れ不能ということで待機中	
1月29日から今後の取組み予定	1/30～2/4 12名 第2陣として派遣 2/5以降の第3陣を準備中		
【コープとうきょう】			
1月17日～21日	1/21～1/22 先遣隊3名 関西支所、コープこうべ等を訪問し、支援部隊の受入調整	1/21、1/22 4t車6台で神戸市への緊急支援物資を送付 りんご 10kg 150% 伊予柑 10kg 150% ポケットカイロ 6万個 LL牛乳1ℓ 2,400本 オレンジジュース 1,440% (内200%は取引先からの無償提供、コープとうきょう仕入額約380万円相当)	1/18組合員・職員の募金を開始 (2/5現在 5,350万円)
1月22日～28日	1/24～1/28 第1陣 20名 コープこうべへ出発 1/26 4tトラック5台 鳴尾港COへ(運転手、助手各1名) トラック2/10、助手2/9迄 1/28～2/4 第2陣 18名 (内、東京都生協連1名含) 2/4～11 第3陣 15名 (内、取引先・木徳の1名含)	1/26 シーアへ 段ボール 1,000枚 ハンドライター 30台	1/26～2/15まで 被災地の受験生のホームステイボランティア募集 2/4 現在 受入希望者 211件 ステイ希望者 1件
【ユークーポ事業連合】			
1月17日～21日	1/19～1/25 第1次支援隊15名コープこうべ鳴尾港物流センターへ(コープかながわ、コープしずおか、山梨中央市民で支援隊を構成)	1/19 水、LL牛乳 各1t レトルト 2000食 1/20 バナナ(12kg) 1500% 水(6本入) 1440% カップ麺(24食) 1100% 菓子パン 4t車1台	1/19より募金開始 2,196万円(1/25現在) ホームステイ受入 800人(1/25現在)
1月22日～28日	1/25～1/30 第2次支援隊 16名 施設支援隊 3名 同協学苑へ	1/19～1ヶ月 ワゴン車 6台 (宿泊車+配送用) 1/25～1ヶ月 2t車 1台	

	現地への人的支援 (人数・期間・対象生協)	商品・救援物資送付等の 物的支援(日時、対象生協・行政、物資の内容等)	組合員活動 (被災者救援組合員 募金などの取組み)
1月29日から今後の取組み予定	1/30~2/5 第3次 13名 鳴尾港物流センター 2/5~2/10 第4次(予定) 2/10~2/15 第5次(予定) 2/7~2/10 共済支援2名(預) 2/14~2/19 共済支援3名(預)		
【浦賀生協】			
1月17日~21日 今後の取組み予定			組合員募金に取り組む。 1. 店に募金箱の設置 2. 共同購入全班に専用募金箱の配布 1/31現在 1,345,064円
【福祉クラブ】			
1月29日から今後の取組み予定			①組合員6300世帯に対してカンパを行う。 2月第2週配布、第3週回収 ②福祉クラブ、職員19名 働いているワーカーズコレクティブに対してカンパを行う。 集約：2月第3週
【富士フィルム】			
1月17日~21日			・各店舗にて募金箱設置 ・共同購入組合員に呼びかけ ・役職員に呼びかけ
1月22日~28日		1/22 飲料水 12t カセット ガスボンベ 200本 栄養剤 富士フィルム㈱大阪支社 本部経由行政へ	
1月29日から今後の取組み予定			・募金を2/20に一斉に集計し神奈川県連を通し渡す ・生協(法人)として別途募金を予定
【市民生協にいがた】			
1月22日~28日			募金の呼びかけ(1週間)
1月29日から今後の取組み予定	2/2~7 2名派遣 2/7~13 1名派遣(共済担当)		募金の回収 (月、火曜日で350万円)

《九州地連集約分》

(95年2月6日集約、その後一部修正)

生協名	人的支援	物的支援	組合員募金、その他
【福岡県】			
エフ コープ	1/19～1/22 1名(4) 1/22～1/29 9名(72) 1/29～2/5 11名(88) 2/5～2/12 5名(40) 2/12～2/15 5名(20) 延べ人数 224名	1/18:水、ウーロン茶など飲料と菓子 1/20:水、レトルト食品など2トッ車2 台分、中古自転車2台、シュラ フ7、毛布10など 1/21:生協2トッ配送車3台	募金:2/28現在合計39,825,121円 経営カンパ:現在検討中 見舞訪問:1/18～19 3名 1/20～21 4名 2/8(水)見舞金300万円を持参 共済事業支援:2/1～2/6 1名 2/1～2/7 1名 2/21～2/28 1名
コープ 九州 事業連合	1/23～1/30 5名 1/30～2/2 6名		経営カンパ:2/18 200万円持参
グリーン コープ 事業連合	1/30～2/3 5名 1/30～2/1 3名 2/1～2/4 6名 ※事業連合職員 5名 ふくおか連合 2名 くるめ 1名 福岡県南 1名 共生クラブ 1名 北ブロック 1名 くまもと共生社 2名	1/20(金) オレンジジュース30本入×70 %、クルミパン2000個、ミネラルウ ォーター1.5ℓ×8×500%、りん ごジュース30本×330% 1/23(月) 生理用ナプキン40%、ポリ袋 30%、生理用ショーツ250枚、 下着(ショーツ)600枚、 みかん100%、ぼんかん100%、 りんごジュース500% 以上届け先は神戸市災害対策本部へ。 第3便以降も予定しているが未定。	グリーンコープ会員生協全体で、 1/23～27で組合員に呼びかけて、 1/30～2/3回収 使い道については連合理事会で検 討
福岡県 学校			組合員募金40～50万円くらい 学協部会へ3万円義援金送付
大学生協 事業連合		携帯テレビ、スコープ、ビニールシ ート、靴下、下着、ジャンパー、スニ ーカー、ガスコンロ、マウンテンバイク などを大学生協神戸事業連へ送った。	
北九州 大学	大学生協のボランティア に1名派遣		各店舗で組合員募金 1/19:10万463円 1/20:10万8174円
九州工業 大学	大学生協のボランティア に1名派遣		組合員募金 1/20:41,653円とペットボトル3 本分
福岡女子 大学			店舗に募金箱を設置
九州大学	日本生協連の要請に1名 派遣	缶カレー、ジュース類、生理用品、毛 布、ストーブ、保温ジャーなどを大 学生協神戸事業連へ送った。	店舗に募金箱を設置 1/23:152,399円 総代会で76,010円の募金収集
西南大学			出資金カンパを検討
北九州 保健		一部薬品を送った。	職員募金7万9千円。組合員募金 を2月末まで受け付ける。
筑後保健			組合員募金受付中。医療部会へ渡 す。

生協名	人的支援	物的支援	組合員募金、その他
【佐賀県】			
コープ さが	1/19～1/20 2名(4) 1/21～1/29 2名(18) 1/23～1/29 4名(28) 1/29～2/5 4名(32) 2/5～2/12 3名(24) 2/12～2/15 3名(12) 延べ人数 120名	トラック1台分の食料品、水、紙製品 など	募金：2/17現在合計 4,893,339円 (職員カンパ含む) 経営カンパ：100万円を予定 共済事業支援：2/1～2/7 1名
佐賀大学			組合員募金：店舗 1/20～ すでに16万円大学事業連を通じて 送る。
グリーン コープ さが			組合員募金を実施中。100万円近 くは集まっている。 経営カンパについてはまだ話し合 っていない。
佐賀県 学校生協			組合員募金：地域部、学校で取り 組んでいる。学校での取り組みは 二重三重となり取り組みにくい。 学協部会へ3万円義援金を送った
佐賀 医療生協	※医療部会で1、2名出 している。	※医療部会で医薬品などの支援を行っ た。	組合員・職員で街頭募金、職員は 給料の1日分カンパをきめた。 その他は医療部会で検討中。
【長崎県】			
コープ ながさき	1/22～1/28 6名(42) 1/29～2/5 6名(48) 2/5～2/12 3名(24) 2/12～2/15 3名(12) 延べ人数 126名		募金：3/1 現在合計10,683,657円 経営カンパ：現在検討中 共済事業支援：2/14～3/28 常時1名派遣の体制 職員・定時職員カンパ実施 (259,717円)
佐世保	検討中	組合員個人で行っている模様	組合員募金： 店舗・共同購入 1/23～
西 彼			組合員募金：店 舗 1/20～ 共同購入 1/23～
グリーン コープ ながさき			組合員募金：共同購入 1/23～
豊生協			組合員募金：店舗 1/23～
グリーン コープ させば			組合員募金：店舗 1/23～
長崎 市役所			組合員募金：1/20～ (西宮市役所に送付予定)
長崎県 職員生協			組合員募金：店舗に募金箱を設置 生協として見舞金を送金
長崎県 学校生協			学協部会へ30,000円義援金を送付
長崎 大学生協			組合員募金：店舗 1/18～ (大学生協連へ送付予定)

生協名	人的支援	物的支援	組合員募金、その他
長崎県立 大学生協			組合員募金：店舗 1/23～ (1/27に一応集約し日赤へ)
総科大 生協			店舗で組合員募金を実施中 (大学生協連に集約)
長崎漁婦 連生協			組合員募金：1/27～2/27
長崎地婦 連生協			組合員募金：1/23～2/10 (日赤へ)
【熊 本 県】			
水光社	1/22～1/28 5名(35) 1/29～2/5 5名(40) 延べ人数 75名		募金：2/12現在合計約405万円 経営カンパ：500万円実施 (2/6 持参) 共済事業支援：2/21～26 1名
熊本県 学校生協	1/31～2/6 3名 共済事業で2/21～ 1名		組合員募金：店舗 1/23～ 共同購入 1/23～ 学協部会へ3万円義援金を送った
グリーン コープ くまもと	1/30～2/3 1名 2/1～2/3 1名		組合員募金：1/23～
くまもと 生協			組合員募金：店舗 1/30～ 役職員募金：1/30～
井関農機 熊本			組合員募金：店舗 1/20～
熊本大 生協		神戸大学へガスボンベ20個、ガスコン ロ10台、ナベ6個、トラックにて送っ た。	組合員募金：店舗 1/20～ 職員・パート募金実施中。食堂に 募金箱を設置
熊本県地 婦連生協			熊本県地婦連で募金実施中。日赤 へ送る。
【大 分 県】			
大分県民 生協	1/23～1/29 5名(35) 1/30～2/4 5名(30) 延べ人数 65名	1/23：水、パン、ジュースなど 1/28：携帯電話2台	募金：2/27現在合計15,082,078円 経営カンパ：100万円実施 (1/28持参) 共済事業支援：2/14～21 1名 3/7～14 1名
津久見 生協			1/20～各店舗で組合員募金実施中
日田市民 生協	1/28～2/3 2名		1/18～各店舗で組合員募金実施中 見舞金10万円 経営カンパを検討中
グリーン コープ おおいた			1/24～共同購入で組合員募金実施 中
大分県 学校生協			1人当たり500円以上の組合員募金 を実施中。 学協部会へ3万円義援金を送った
大分県 高校生協			職場で組合員募金を実施中 学協部会へ3万円義援金を送った

生協名	人的支援	物的支援	組合員募金、その他
大分大学生協			レストラン、書籍コーナー等の店頭で募金実施中。緊急救援資金10万円拠出
大分県職員生協			県庁売店・県立病院の売店で募金実施中
大分県自治労生協			組合員募金を準備中
大分県総合生協			職員・家族募金を準備中
大分県勤労者医療			職員1人当たり1000円以上の募金を実施中
大分県医療生協	1/20～7名：医師1名、 看護婦4名、事務局2名 1/24～4名：医師、看護婦、事務局、薬剤師1名ずつ 1/31～2名：看護婦1名 事務局1名、2月末まで継続		病院窓口で募金を実施中
【宮崎県】			
宮崎県民生協	1/22～1/26 6名(30) 1/24～1/29 5名(30) 1/29～1/31 1名(3) 1/30～2/5 4名(28) 2/5～2/11 1名(7) 2/6～2/12 2名(14) 2/12～2/15 1名(4) 2/13～2/15 3名(9) 延べ人数 125名	1/20：ジュース7500本 1/23：トラック1台、ライトバン1台 単車自転車、生鮮食品など	募金：2/13現在合計 共同購入：12,577,557円 店舗：912,234円 <hr/> 合計 13,489,791円 2/14 職員募金100万円を見舞金として持参
宮崎大学生協	春休みになればボランティアで支援が始まる。	学内でボランティア団体が物的支援で働いている。	組合員募金：店舗 1/18～ カンパ袋 現在15万円位 大学生協連の呼びかける経営支援カンパを理事会に諮る。
王子製紙			組合員募金、職員募金 105,303円 2/3 日南市福祉協議会に届けた。
宮崎県学校生協			兵庫県学校生協へ支援カンパ3万円(学協部会へ) 阪神震災義援金55,000円を兵庫労金口座へ
宮崎医療生協	1/29～2/13 看護婦1人 ×3泊4日 ×3名 1/29～2/5 事務職員1人 2/3～2/6 医師1人 3泊4日 長期的支援として、組合員安否確認訪問に組合員の派遣を考えている。	人的支援のときに風邪薬などの薬品と衛生器材を携行	緊急組合員募金9万円振り込み。 引き続き組合員募金に1人100円目標で取り組む。 職員募金は民医連通じて50万円。

生協名	人的支援	物的支援	組合員募金、その他
【 鹿 児 島 県 】			
コープ かごしま	1/23～1/29 6名(42) 1/29～2/5 6名(48) 延べ人数 90名	1/23:水、食料品など2tトラック3台	募金:2/28現在10,867,510円 経営カンパ:200万円実施 (2/18 持参) 共済事業支援:1/26～2/1 1名 3/14～3/21 1名 ①職員募金(現在も継続中)50万 ②取引先交友会より10万円
グリーンコープ かごしま			組合員募金取り組み中
鹿児島県 職員生協			募金箱を店舗に設置
鹿児島大	大学生協連へ職員2名を 交代で派遣	帰省組合員への飛行機割引、被災地出 身の組合員への見舞いの便りと共済手 続案内。緊急出費に対する一定金額の 無利子融資、被災生協へのお見舞いと 激励の寄せ書き	組合員募金:店舗 1/18～ 食堂での救済募金目的の特別メニ ュー取り組み中。経営カンパとし て連合会会費の1ヵ月分拠出
鹿児島県 学校生協			職員の募金に取り組んだ。学協部 会へ3万円の義援金を送った。
奄美学校 生協			募金は教組で行っている。学協部 会へ3万円の義援金を送った。
鹿児島 医療生協	1/20から派遣中。1チ ーム3泊4日7～8人ずつ (医師1名、看護婦3～ 4名、技師・事務) 2月末までの予定		組合員募金と職員募金取組み中。 職員募金は給与の1日分を目標に。
奄美 医療生協	2/12ころからスタートす る。1チーム3～7日3 名ずつ(医師1名、看護 婦1名、技師・事務1名) 2月末までの予定		組合員募金と職員募金取組み中。
【 沖 縄 県 】			
コープ おきなわ	1/18～1/23 7名(42) 1/23～1/28 10名(60) 2/1～2/15 27名(405) 延べ人数 507名		募金:2/27現在合計20,865,891円 共済事業支援:2/1～7 1名 3/7～16 1名 3/12～21 1名
沖縄医療 生協	1/18～23 4名(医師1、看護婦2、事務1) 1/27～31 4名(医師1、看護婦2、事務1) 2/3～7 5名(医師1、看護婦2、事務1、調理師1)		組合員募金:店舗 1/20～ *197,429円送金 職員募金 1,411,237円は民医連経 由で送金。人的支援、組合員募金 は今後も継続支援予定
琉球大学 生協		被災地域への帰省費用は特別価格のチ ケットにしている。	組合員募金:店舗 取り組み中 1/30 90,000円 組合員募金を継続して取り組む。 大学生協への経営支援として連合 会会費1ヵ月分を予定
沖縄県 学校生協			学校用品経由で組織カンパを行う 学協部会へ3万円義援金を送った
コープ 九州	1/23～1/30 5名(40) 1/30～2/3 6名(30) 延べ人数 70名		経営カンパ:200万円実施 (2/18 持参)

物資の仕分場になっており、ボランティア向けに食堂等の営業を行っています。(2/3)

神戸商科大学生協

▼被害がほとんどなく、営業を続けていますが、大学が自然休校の状況にあります。(2/3)

神戸親和女子大学生協

▼被害はありませんが、大学が自然休校の状況です。(2/3)

姫路工業大学生協

▼被災地ではないため、当初から通常営業です。大学生協支援対策の西の流通基地の役割をおっています。(2/3)

神戸市民生協

▼三宮事務所ビルは損壊が大きいため、舞子ピラに仮事務所を設置し、組合員の対応を

しています。☎078・705・1451(2/3)

尼崎市民共済生協

▼建物に影響はありません。地震保険は取り扱っていませんが、特例として見舞い金をお支払いする予定(被害の範囲、金額は検討中)。(1/27)

西宮市民共済生協

▼建物に影響はありません。▼共済加入者については見舞金を支給する方向で検討中。(1/27)

兵庫労働共済生協

▼災害対策本部を大阪に。☎06・368・7700
▼従来のも事務所でも、片付けや来訪組合員の対応をしています。

▼地震保険は取り扱っていないので、本来は地震による被害の保険金は一切お支払いしないのだが、建物の全壊、全

焼、100万円を超える一部損壊に関しては、特例として見舞い金をお渡ししています。(1/27)

兵庫県民共済生協

▼天災の免責条項を特例で除外し、被災者に共済金、見舞金を支払います。また、掛け金支払いを最長6カ月猶予します。▼建物に影響はありません。(1/27)

兵庫県労働者住宅生協

▼建物に影響はありません。▼住宅のメンテの対応をしています。(1/27)

兵庫福祉生協

▼建物に影響はありません。▼詳しくはこれからです。(1/27)

兵庫ユーザー生協

▼全焼。

▼事業再開に努めています。☎078・733・7099
連絡先(松下店長宅)

兵庫労働金庫

▼本部建物は影響はありませんが、西宮支店が全壊しました。(1/27)

※安否情報

兵協連の役職員の無事を確認しました。

●このたびの阪神大震災で県下の生協職員にも犠牲となられた方がいらっしやいました。謹んでご冥福をお祈りいたします。
▼コープこうべ11人(正職2、パート6、アルバイト・エルダー3)
神戸大学生協3人(パート3)
関西学院大学生協2人(常任理事1、組織部1)

う予定です。本部事務所の建物の被害はありませんでした。(1/27)

全日本海員生協神戸支部

▼店舗のある摩耶ふ頭周辺が陥没し、また、周辺の道路も倒壊のため通行できないなど仕入れが難しい状況でしたが、本部（横浜支部）や名古屋支部から車で品物が届くなどの応援があり、25日から通常どおり店を開けています。(1/27)

尼崎信用金庫職員生協

▼被害なし。(1/31)

神戸地方法務局生協

▼建物が一部損壊のため位置を移しています。(1/31)

大学生協神戸事業連合

▼1月19日、全国大学生協連合会と合同の現地対策本部を設置し、生協の事業活動、被

災者、組合員、被災職員のそれぞれへの支援を主要な課題に取り組んでいます。この支援の結果、被災地域の9大学生協は、混乱していた店舗の整理が終わり、事業再開の体制ができました。(2/3)

関西学院大学生協

▼幸い、生協の設備は損壊を免れ、店舗を開いたほか、ガスがこないという困難な状況のなかで、2月には食堂を一

部再開しました。(2/3)

神戸大学生協

▼大学内の避難所の被災者に便宜をはかる対応をしてみました。水がでるようになり、食堂を含め部分的ですが、事業を行っています。(2/3)

甲南大学生協

▼水がでるようになり、購買・書籍等に続いて2月1日

から食堂の営業を開始しました。(2/3)

神戸商船大学生協

▼2月6日から、業務を再開しました。寮食堂では、避難している被災者の方に、暖かい汁物を提供することになっています。(2/6)

大手前女子大学生協

▼店舗のあった学生会館が倒壊したため、事業不能の状態。仮設店舗の計画がすすんでいます。(2/3)

神戸薬科大学生協

▼大きな損傷がなかったため事業活動は可ですが、大学が自然休校の状態にあります。▼2月6日購買事業を再開しました。(2/6)

神戸市外国語大学生協

▼生協施設にはほとんど損傷はありませんが、大学が支援



兵庫ユニバー生協が全壊しました(神戸市須磨区)

神戸医療生協

▼全国の医療生協と民医連から、医師と看護婦が70、100人応援にかけつけ医療班をつくり、長田区から板宿まで地元地域の避難所と在宅の被災者を訪ねています。

▼日生協医療部会のもと、全国から集まった327人が6台のバスで、被災地を回り、被災者の健康をチェックしたり、ハミガキ、ハブラシを配布しました。

▼建物は火災の難はまぬがれ、火災の負傷者等の治療活動に奔走しています。

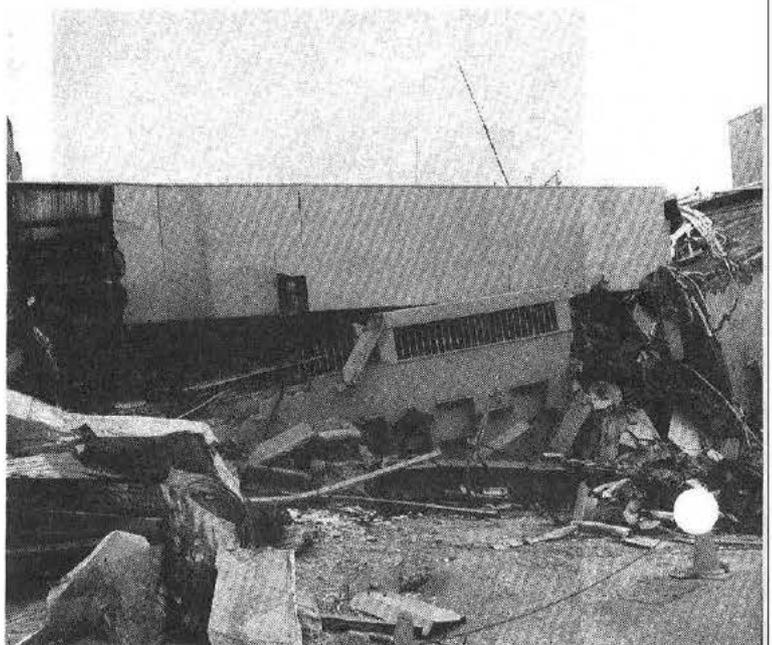
▼水が出ないので、毎日、水を30トン確保するのに奮闘し、ガスがまだなのでプロパンガスで代替しています。(2/4)

尼崎医療生協

▼ケガ人を中心に患者が殺到し、野戦病院の状況でした。

▼本部建物の損壊が大きいため、尼崎医療生協病院に仮移

▼全壊したコープこうべ本部建物（神戸市東灘区）



転しています。

☎06・435・1666

▼神戸医療生協の組合員訪問を中心とした応援を続けます。(2/4)

阪神医療生協

▼第三診療所の屋根が半壊しました。(1/31)

兵庫医療生協

▼建物にき裂が入りましたが、1月20日より診療開始しました。(1/31)

宝塚医療生協

▼被災者が避難している小学校や公民館を医師と看護婦が週2、3回巡回しています。(2/6)

姫路医療生協

▼被害なし。
▼神戸医療生協の協同病院等の援助に奔騰しています。
(チームを編成し、日本生協連医療部会の受け入れをしている)(1/20)

灘医療生協

▼六甲道診療所は、建物が立ち入り禁止(第二次鑑定士来訪待ち)のため、現在は、組合員の喫茶店で診療を行っており、新しい場所を探しています。

▼本部事務所は使用不能のため、灘診療所に仮移転しています。☎078・801・6665(1/28)

兵庫県学校生協

▼機能上の問題はありますが、組合員のために可能な限り商品の配達を再開しています。避難所へも手配できる物は届けており、今後も積極的に行

万難を排し、今こそ兵庫に協同の灯を！

会員各生協の被害状況報告

阪神大震災の直後から県連事務局が会員各生協と可能な限り連絡をとり合い、被害の状況や再建にむけた取り組み等、集約できた情報をお伝えします。

コープこうべ

▼JR住吉駅前の本部建物が全壊し、また、阪神間の11事業所が全壊、4事業所の半壊するなど、大きな被害を受けましたが、その店頭や駐車場を利用した供給活動を展開しています。また、六甲アイランド食品工場は安全点検が行われ、生産再開に向けて懸命の取り組み中です。(きょうどう2号)より

▼協同学苑に管理運営の本部
(☎)0794・87・3248
FAX0794・87・3935)を設置。

佐曾利生協

▼「緊急時における生活物資確保のための神戸市とコープこうべとの協定」に基づき、食料や生活用品の提供に全力をあげています。(2/2)

▼商品の損傷が若干ありましたが、建物・職員・組合員の

◀ワンフロアが押しつぶされた旧神戸市庁舎(神戸市中央区)



生協都市生活

被害はありませんでした。(1/27)

▼西神戸センター(神戸市垂水区)は各班に対して、即売訪問を行っています。宝塚センター(宝塚市)でも、一部の班に対し即売訪問を行っています。

▼西宮センター(西宮市)は、被害の多い地域(西宮、灘)なので組合員の安否確認を急いでいます。神戸市、宝塚市、西宮市の対策本部へ支援助物資をもっていくなど、援助活動も進めています。(1/24)

西宮市職員生協

▼店頭の本を中心に破損するなどの被害が出ました。事務所やその建物には被害がありません。

▼22日ごろから、店舗に残っていた食品、薬、化粧品、肌着を中心とした営業を始めました。(1/27)

兵協連だより

2

1995 No.286

人とひとの心がふれあう、暮らしよい兵庫をめざして



(大震災が兵庫県を襲う)

1月17日(火)、多くの人々がまだ寝ていた明け方、だれもが想像もしていなかった大規模な地震が発生しました！家やビル、道路や線路が倒壊し、5千人を上回る人命が奪われ、2万を超える人がケガをしました。いまだに、水、ガスなどのライフラインが断たれ、恐怖に加えて誰いようのない危機感と疲労と心労が募る日々。

そんな中、全国の生協や関係団体のみならず多くのお助けやはげましのお言葉をいただき、本当にありがとうございます。おかげをもちまして、被災者でもある県内生協の役員・組合員も、被災者への懸命な救援と生活の復旧作業につとめています。

- 想点 竹本会長メッセージ……………2
- 震災に係る消費生活特別柱……………3
- 談110番の設置(兵庫県)……………3
- 会員生協の被害状況、活動……………4
- 内容、救援の取り組み……………4
- 県内生協職員の被害……………4
- 義援金受け入れ口座開設の……………8
- お知らせ……………8
- 事務所仮移転一覧……………8
- 行事変更について……………8
- 編集後記……………8

■ もくじ ■



兵庫県生活協同組合連合会
〒650 神戸市中央区下山手通4丁目16-3
県民会館4F

TEL 078-341-1111
FAX 078-341-1112

共済契約者の被害状況の確認とデータ入力に努め、データ照合作業は、横浜市民共済生協の支援・協力のもとでおこないました。

西宮市民共済生協

生協店舗には目立った被害は少なかったものの、市役所が建て替えを余儀なくされるほどの被害を受けたことで、部署が分散し、組合員（市職員）との連絡がとりにくい状態が続いています。

西宮市職員生協

震災により、事務所ビルが使用禁止になったため、震災直後から仮事務所にて、被災された共済加入の7万人ちかい組合員の連絡・相談業務に全力をあげて取り組んでいます。

神戸市民生協

（全労済兵庫）
組合員へのすみやかな対応をおこなうため、全労済近畿地方本部（吹田市）に災害対策本部を設置しています。また、総額1億円の義援金を兵庫県および県下10市10町、ならびに大阪府および府下5市に贈りました。

兵庫労働共済生協

兵庫県下生協の被害状況一覧

1) 施設・備品の被害

1995年2月17日現在

会員生協数	被災地内生協数	被災生協数	事業停止生協数	損壊事業所数				被害総額
				全壊	半壊	一部損壊	備品のみ	
37	32	22	2	24	6	30	19+ a	304億7600万円

*被災地内（=神戸市、明石市、芦屋市、西宮市、宝塚市、尼崎市、伊丹市、三木市、川西市、淡路地域、災害救助法適用地域）
*撤去費用、商品被害、営業機会損失等を加えた総被害額は、500億円をこえる。
*全壊には、立入禁止の建物を含む。

2) 役職員の被害

被災生協数 (集計生協数)	死亡者	負傷者数	家族の犠牲者数	家屋の損壊	
				全壊	半壊
10	17	55	100	626	744

*調査中の生協もあり、今後、増える見込みです。

3) 組合員（総代、運営委員等）の被害

被災生協数 (集計生協数)	死亡者	負傷者数	家族の犠牲者数	家屋の損壊	
				全壊	半壊
1	5	14	17	11	145

*大学生協の組合員は、75人が死亡
*組合員の被害を調査中の生協が多いため、この数字は、コープこうべのみの数値。

～避難所にあたたかい雑炊とみそ汁～
炊き出しボランティア



炊き出しをおこなう組合員と職員

生協都市生活

20秒の魔の災禍からちょうど1カ月が過ぎた2月17日、生協都市生活の6人の組合員たちは、西宮市の用海小学校

の校庭の隅で炊き出しを行いました。この日は用海小学校の体育館に非難している人や近所の被災者を対象に200人分の雑炊とみそ汁をつくりましたが、その材料集めから調理、料理まで、すべて生協都市生活の職員・組合員が行いました。

「こんなおいしい食事、はじめてやわ」という声に、思わずニッコリ。ああやって良かったといううれしそうでした。来られた方には、同生協が取り扱っている無農薬のバナナと、身体と環境にやさしいセッケンをプレゼントしました。

同じ日に、西宮市の平木小学校でも約500食の炊き出しを、また神戸市でもほぼ一日おきに炊き出しをしています。

今後も炊き出しの他に、家財の運搬や、青空市などの救援活動をおこなう予定です。

**被災組合員
への対応**

**全日本海員
生協神戸支部**

震災発生翌日、横浜市の本部から遠藤専務らが陸路神戸にはいり、店舗を整理しました。摩耶埠頭は岸壁が崩れるなど大きな被害となりましたが、幸い生協店舗建物（神戸港摩耶船員サービスセンター）は倒壊を免れ、25日から業務を再開し、復旧作業に従事する港湾関係の人たちに喜ばれています。



救援募金活動（コープ委員）

若宮小学校での炊き出し風景



される組合員のみなさんによ
びかけました。
2月16日（木）・19日（日）
には、コープ委員と職員から
希望者を募り約60名が参加
し、災害支援ボランティア活
動を行いました。コープこう
べ第8地区といっしょに板宿
小学校・若宮小学校で炊き出
し、またその周辺の総訪問を
行いました。温かいご飯とお

汁が大変喜ばれました。総訪
問では、地図と、タオルや歯
ブラシ・歯みがき粉を手に全
戸訪問し、困っていることや、
お手伝いできることがないか
お聞きしました。地図を片手
に訪問してみると、焼け野原
であったり、すでに取り壊し
が行われていたりで同じ所に
住んでおられる方が少なかつ
たけれど、被災者の方の話を

お伺いして涙がこぼれまし
た。生協の受けた被害も大き
いけれど、人々の心を与えた
被害ははかりしれないほど大
きいものとおもいました。本
当に一日も早い復興を願わず
にはおれません。できること
から少しでもみんなで力を合
わせて頑張っていきたいましょ
う。（國重友紀通信員）

新生コープこうべ にむけて

現在播磨生協では、4
月1日のコープこうべと
の合併にむけて組合員の
皆さんにしくみの変更な
どについてお知らせして
います。

大きく変わる利用高割
戻りや出資割戻、また店舗
グループやふれあい見舞
金制度の説明会を各地域
で実施し、登録の受付を
行っています。

新しい制度にとまどい
はあるものの組合員の関
心は高く、多くの問い合
わせがあります。

また、アワーズ店の衣
料品売場・雑貨売場の変
更をはじめ各店舗の商品
の入れ替えなどが順次行
われています。

着実に組合員の期待に
応えられるよう4月1日
の新生コープこうべにむ
けて頑張っています。

な活動ができる」など、ボランティアに参加してくださる方を募集しています。また、「こんなことをしてほしい」という声もお寄せください。問い合わせ先

コープボランティア本部
(0120・44・5700)

月～土曜日9時～17時

バレンタインの気持ちで 救援募金の取り組み

バレンタインセールを中止し、阪神大震災の被災者に対する救援募金の取り組みに切り替え、救援募金に協力いただいた組合員には「ひとりの愛をみんなの愛に」と書いたメッセージカードを渡し、プレゼントの相手にチョココレートのかわりにそのカードを贈ってもらうようにしました。集まった募金は兵庫県災害対策統合本部に届け、被災者の救済に広く役立てます。

(にじの友さ12より)

事業の復興に向け全力で 取り組みます

「店舗のオープン状況」

(2月14日現在)

3店舗(コープ舞子・コープ六甲台・コープリビングセンター甲南)を除いて全店営業。

今回の震災に際しては、1月25日現在、全国からのべ1700人を越える生協職員が神戸に駆けつけ、店頭供給の応援や緊急物資の配送などにあたってくれています。

今後ともコープこうべは、暮らしを守るとりどとして、地震の混乱に便乗した値上げを許さず、安心・安全な商品とサービスの供給を通して、全力で組合員の暮らしづくりを応援していきます。

(きょうどう臨時号第2号より)

コープこうべへの

お問い合わせ

コープベル

0120・443100まで

支援ボランティアの輪

播磨生協

阪神大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

幸いにも私も西播磨地域には大きな被害はありませんでしたが、地震発生当日からすぐに私たちに何ができるかを話し合い、コープ委員・職員が19日から店頭で救援募金をよびかけました。また、協同購入でも多くの組合員から募金が寄せられました。

2月14日のバレンタインデーを前に、コープこうべ・大阪北生協といっしょに「ひとりの愛をみんなの愛に」とチョココレートの代わりにメッセージカードを贈って気持ちを伝え、チョココレートを義援金にとりよびかけを行いました。これは職員が休日を利用してボランティアで、来店

暮らし守れ！ 被災地に生協あり！

被災地救援に広がる ボランティアの輪

8つの「ボランティア
センター」が始動

今回の地震で倒壊してしま
った本部をはじめ、11の事業
所が全壊するなど大きな被
害を受けたコープこうべで
が、2月1日から協同学苑
(三木市) に運営、管理・開
発、組織・広報の本部機能を
移しました(商品関係を除
く)。当面は復元・再生を目
標に、さらには、復興、創造
的復興へ向けて取り組みを進
めているところです。

コープこうべ

協同学苑の体育館に移った本部



地域の実情にあわせた活 動を行なう

阪神・淡路大震災による大
きな被害に対して、様々な支
援活動が広がりを見せていま
す。「何か被災者のためにお
手伝いしたい」と、震災直後
から炊き出しや救援募金な
ど、組合員の自主的な救援活

動が各地に生まれました。

被災地では、避難生活が長
引くにつれ、地域に根ざした、
地元のボランティアが求めら
れてきます。このようなボラ
ンティア活動を支援するため
に、コープこうべでは8つの
地区にボランティアセンター
を設置、ボランティアと望ま
れる支援内容との
コーディネートを
始めました。

各センターには、

連日「ボランティアを
します」という電話が殺到。2
月18日現在、兵庫
県内を中心に、関
西一円から合わせ
て1,100人を
超える人が登録し、
活動を始めていま
す。各センターで
は今後、地域訪
問などを行い、よ
り地域の実情に合
わせた救援活動を
していく計画です。
現在、「資格や技
術を生かしてこん

管轄エリア内の被害状況を調査し地図に色分けしている(神戸市長田区)



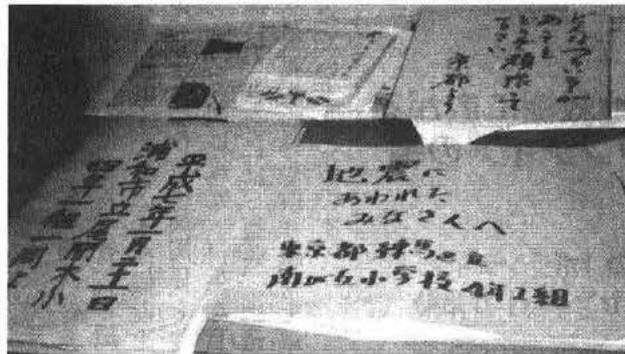
近畿をはじめ、四国、九州、関東の生協の仲間が神戸医療生協に一日に250人程度が電車と徒歩でかけつけ、組合員訪問、現地調査、入浴サービス車で避難所を回るなど、意欲的にボランティア活動に取り組んでいます。

地震直後から東京からかけつけている人や大勢の地元組合員のボランティアが参加し、被災地の人々の生活を支えています。

仮設住宅を病院の駐車場に

建て、被災した職員の3家族に提供しています。

病院には各地から寄せられた激励のメッセージが



灘医療生協

震災当日から、診療活動を休むことなく続けています。一部倒壊の恐れのある六甲道診療所は、近くの喫茶店を借りて診療していましたが、再移転し通常の診療体制に努めています。灘、六甲道両診療所とも震災当日から、診療、救急処置をおこなう一方、他の医療生協からの応援スタッフやボランティアの協力をえながら、往診と避難所での診療を続けています。この間、組合員の多くは炊き出しに、水くみに、所内整理にと協力しています。

大きな被害を受けた六甲道診療所



近くの喫茶店を借りて診療を行いました

献身的な支援が続く

～全国の医療生協の仲間がかけつける～



神戸協同病院（神戸医療生協）前で地域の人に、全国から寄せられた生活必需品を配布

神戸医療生協

この度の地震の被害の最も大きかったうちのひとつである神戸市長田区に神戸協同病院があったことから、被災された組合員が多いため、全員の安否確認を急いでいます。確認した組合員には、体調をたずねるほか、全国の生協から

神戸医療生協に送られたマスク、歯ブラシ、おむつ、カイロ、ガスボンベ、セッケン、タオルなどの支援物資を届けています。よその地域に移転するため、脱退する組合員の数が多くなっています。

あの日以来、日曜日ごとに



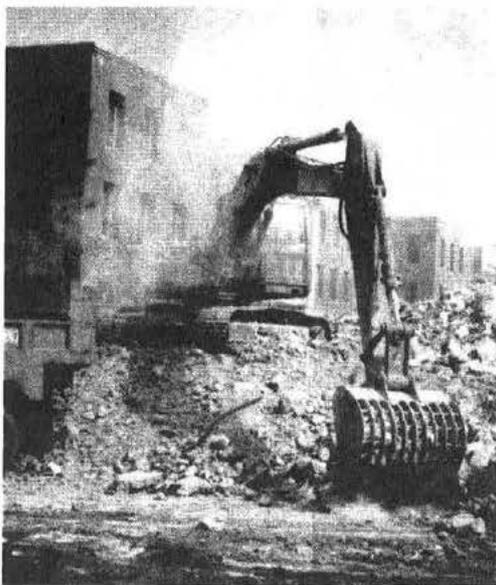
一日のスケジュールはぎっしり



組合員に下宿先を紹介。問い合わせは連日多い。



仕分け終えた救援物資を搬出するボランティア。



倒壊した大手前女子大学 学生会館跡。

被災し、少なくなった学生向けの下宿を手配し、必要数を確保しました。都市ガスの復旧が遅れましたが、この機会に厨房にプロパンガスを本格的に導入しました。

下宿の必要数を確保

(甲南大学生協)

**災害見舞金給付
と貸付金制度**

(全国大学生協連)

大学生協で取り扱う学生総合共済の火災共済に加入している組合員に、特例として災害見舞金3万円を給付しています。また、組合員を対象に一律3万円(無利子・3カ月の返済期限)を貸付けています。

また、全国の大学生協の組合員に、被災者救援活動募金のほか、人や物資の援助参加を広く呼びかけています。



学生、主婦などの仕分けボランティアに食事を提供する生協のボランティア。

毎日行うボランティアミーティング。



被災地に向けた個人からの郵便物「救援物資」の市内最大の中継基地となっている神戸市外国語大学には、毎日延べ51600人のボランティア

**救援物資の仕分け
ボランティアに
生協が食事を提供**

(神戸市外国語
大学生協)

食堂厨房設備の損傷が大き
く、購買部のみ営業となっ
ています。また、学内におよ
そ300人の被災者が避難し
ており、生協が食材を提供し、
被害を免れた厨房施設を活用
してボランティアが炊き出し
をおこなっています。

組織部の19才になる女子学
生・扇あきさんがこの震災で
犠牲になりました。彼女が属
していたのは書評誌「本気倶
楽部」編集部。年4回発行の
書評誌ですが、春号を追悼特
集で発行することになりました。

仲間の死を悼む

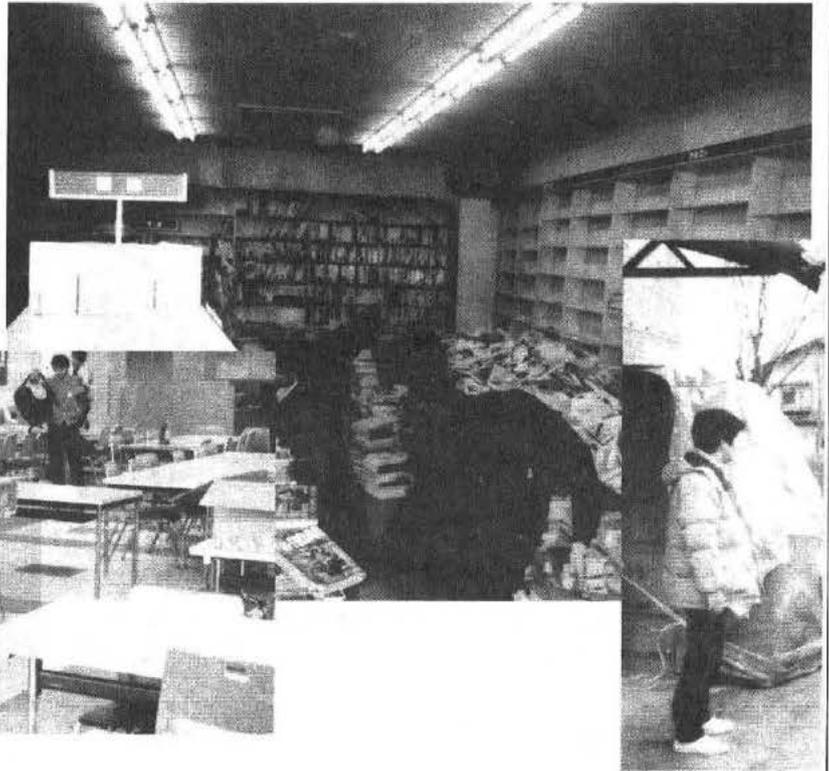
(関西学院大学生協)

アが活躍しています。ボラン
ティアの主な仕事は、送られ
てきた救援物資を開封、内容
確認し種類ごとに仕分けする
こと。学生や生協の理事、近
所の主婦らが中心になって、
無償で惜しみ無い働きをして
います。生協はそれらのボラ
ンティアの力になろうと、ボ
ランティアの人達に昼食を無
料で提供しています。

**被災者に食材、
施設も提供**

(神戸商船大学生協)

散乱した書籍を片づける支援者。
(甲南大学生協)



神戸大学生協食堂の中の支援物資。
自由に必要なものを選ぶことができます。



神戸大学に避難した被災者はおよそ2,000人。震災発生当日から食堂を開放し、食料や近隣の大学生協からの支援物資を提供したほか、現在も市民ボランティアの手で続いている、学内避難所の炊き出しの食料は、生協が提供しています。このほか、市内の避難所を対象に学生が発行している情報誌の印刷協力や学生ボランティアへの車両・パソコンの提供などを行っています。

また、兵庫の留学生を支える協同基金(留学生基金)は留学生を対象に住宅資金(50万円)、生活資金(10万円)の無利子貸し付けを行っています。

ボランティアと 共に支援

(神戸大学生協)

大学生協の建物と設備の被害はほとんどないものの、休校のために登校する学生がいないことから、営業もギリギリの態勢に縮小。4月10日に予定どおり入学式を迎えれば、営業も本格化する見込みです。

目下の課題は、組合員の住居の確保。被災した在校生の新しい下宿探しと新入生の下宿探しにこそが、賃貸物件を探す一方、短期ホームステイ先も調査中。

大学生協連で、大学生用の仮設住宅を建設する動きがありますが、積極的に後押しすることを考えています。

住宅の確保へ向けて

(神戸商科大学生協)



神戸大学生協で。

会員生協の復興・支援状況

連帯の力で
復興へ
(神戸事業連合)

神戸大学生協や関西学院大
学生協など県下の10大学生協
で組織する大学生協神戸事業
連合は、全国大学生協連とと
もに、被災した生協の復興と
被災者支援の活動に取り組ん
でいます。多くの生協では食
堂内の厨房設備や陳列棚が倒
れ、商品が散乱するなどの被
害を受けましたが、全国の大
学生協のベテラン職員などの
支援を受けて、当初の予想を

上回る早さで復旧しました。

また、大学生協ボランティア
アセンターを芦屋市内に設置
し、全国の大学生協の呼びか
けに応じた、常時20人をこえ
る学生ボランティアが、特製
の黄色の上着を身につけて、
震災以降、西宮市や芦屋市、
神戸市の避難所などで被災者
の支援活動に参加していま
す。

このほか、震災による学生
向け下宿の極端な不足に対応
するため、学生組合員向けの
仮設住宅（600人）を建て
ることにし、土地等の確保に
向け動き出しました。

「日本生協連会報No.676より」

阪神大震災（兵庫県南部地震）についての 海外協同組合からのお見舞い電

阪神大震災（兵庫県南部地震）の被災者とコープこうべをはじめとする被災生協に対して、1月31日現在以下の国際機関・協同組合の代表、個人の方々からお見舞いのファックスが寄せられています。（アイウエオ順、／は別便の場合）

ICA本部：マルカス会長・ソーダソン専務
ICAアジア太平洋地域事務局：シャルマ事務局長／マチマ生協担当／ヘラート人材開発担当
ICAヨーロッパ地域：メルモス副会長
ICA保険委員会：ダールベルイ専務
ICA女性委員会：アベルクピスト委員長
アメリカ・パークレー市：ディーン市長／ヤスコーチ氏
アメリカ・ツインパインズ協同組合財団：トンブソン会長
イギリス生協連：トドナー会長／ウイルキンソン専務
イギリス・コープカレッジ：タイニー氏他職員一同
イタリア生協連：バルベリーニ会長／ファブレッティ副会長
インド協同組合中央会；ヴァシワナサン会長・シャルマ専務
インド・アプナバザール生協：タウデ会長・カンプリ専務
インド・自営業女性協会：バット事務局長
インドネシア協同組合中央会：バリジャンベク会長・ガング貿易部長／スマリヨ氏
韓国信用協同組合中央会：李漢雄会長／金榮中氏
韓国消費者生活協同組合中央会：韓成贊会長
韓国消費協同組合研究会：李漢玉会長
シンガポール・フェアプライス生協：リム・ホー・セン専務
スウェーデン生協連：スベンソン専務／ヒルボム氏／ベーク氏
ストックホルム生協：アグ専務
スウェーデン保険協同組合：ティドルンド専務
スウェーデン協同組合研究所：ジェンソン専務他
スウェーデン・イデートルエット：エンブレン専務
スペイン・マドリード労働者協同組合連合会：ペナヤス会長
チェコ協同組合連合会：カレン会長

チェコオリンピック委員会：チャスラスフスカ会長
中国全国供銷合作総社：徳寿秘書長
中国勤労者対外交流センター：王家龍会長
デンマーク生協連：メーエルヘ会長
ドイツ生協連：ダブルンツ専務
ドイツ・ドルトムント生協：フレイ理事長・タンツェン専務
ドイツ協同組合ライファイゼン連盟：ブリクスナー会長・ヴェルカー理事
フィンランド生協中央会：理事会／イトコネン国際部長
フィリピン・メトロマニラ生協連：クリマコ会長
フィリピン・バヤニハン協同組合：サントス会長
フランス生協連：エシェルマン会長／ジョリベ事務総長
ベトナム協同組合・中小企業中央会：タン会長
ベトナム・サイゴンコープ：ニヤ会長
モンゴル生協連：モロム会長／エルデネホヤック執行委員会議長
ロシア生協連：エルマコフ会長／マトゥゾフ国際部長
ロシア・サンクトペテルブルク交響楽団：ドミトリエフ音楽監督兼首席指揮者

以上のお見舞い電に対して1月18日に日生協からの緊急情報を送り、19日には見舞い電に対する礼状と追加の情報を送りました。また、31日には竹本会長から御礼と再建の決意を表したファックスを送りました。

ICAマルカス会長およびソーダソン専務より日生協竹本会長宛のお見舞い電（1月17日付け）は以下のとおりです。

「本日早朝、日本の関西地区が大地震に見まわれたとの情報を知り、非常なショックを受けています。被害の十分な実態を我々はまだ知りませんが、協同組合運動が人命や財産の損失を被らなかつたことを祈るばかりです。

我々の連帯と協力の気持ちを是非とも被害を受けた地域の組合員にお伝え下さい。

我々は神戸と大阪に多くの協同組合の友人を持っています。そしてそれらの方々が無事であることを願うものです。

貴方とともに我々は心配し、悲しみを共にするものです。」

「震災遺児を支援する定期預金」を発売開始!

～愛称・応援（エール）30～

兵庫労働金庫

(約2億円)

「あしなが育英会」は、病氣遺児と災害遺児の進学を支援する団体として、震災後、いち早く「震災遺児支援」の特例措置を打ち出し、震災遺児1100人という推計調査を発表。高校・大学・専修学校在学の震災遺児奨学金制度を新設。私立高校・大学への入学一時金を新設するなど、震災遺児の進学支援策を発表。震災地区を一軒一軒歩いて震災遺児を捜し、心のケア活動をする「ローラー作戦」を実施し、「震災遺児への物心両面のケア」を行っています。

震災遺児の教育資金を援助するために、福祉目的預金「ろうきん震災遺児支援定期」を全国47のろうきんで発売し、その定期の満期利息(税引後)の30%と全国労金・協会からの寄付金をプラスして「あしなが育英会」に寄付することになりました。

ろうきんは震災特別活動の一環として4月1日より実施しますので多くの勤労者・市民のご協力をお願い致します。一年満期の定期預金で、個人一口3万円以上、団体(法人)一口10万円以上です。8月31日まで最寄りの労金で受付中。(藤山重正 通信員)



職員は全員泊まり込み 24時間体制で対応

兵庫県民共済生協

地震直後から全職員が泊まり込みで、組合員の対応に24時間体制で対応しています。昼間は電話がパンク状態ではない状況が続き、夜間に組合員からの電話が多かったことからこうした対応を続けています。

電車が遮断され、車道は車両であふれかえる大渋滞のため、バイク6台を買って、現地確認も同時に行いました。天災の免責条項を特例で行い、被災者に共済金、見舞金を支払っています。助け合いの精神で頑張っています。

「生協税務相談会」

を開催

兵協連

阪神大震災による被害額の経理計上や税務申告などについての相談に応じるため、日本生協連教育指導部の三宅部長と遠藤課長を相談員に招き、3月9日、生活文化センターで「生協税務相談会」を開催しました。

11生協から参加した15人は、熱心に説明を聞き入っていました。



ところ狭しと家族連れが詰めかけました

寸断されている関係で職員の勤務時間の猶予措置などをとっています。避難所から通っている職員も、順次、新しい住居が決まりその数が減っていますが、仮設住宅の建設スピードが遅いため、結局自助努力することになっていきます。経済生活は少しずつ取り戻しつつありますが、色々な面で大半の人が精神的ダメージを受けているように見受けられます。メンタルケアの重要性がよくマスコミに載るようになりましたが、生協としての対策も必要ではないかと考えています。

(神戸大学生協発行文書から)

元気を出していこう

大阪や京都の生協が支援

生協都市生活

雨ノ神公園では豚肉ステーキのにおいの立ち込めるなか、親子づれを中心にもちつきなども。灘区都賀川公園でも大勢の人がおよそ100メートルの列をつくって、炊き出しや救援物資を受け取りました。

これまで生協都市生活では、避難所を中心に52回(3月6日現在)の炊出し活動を行い、被災者救援に取り組む一方、供給事業も3月よりほぼ通常体制に復帰し、引き続き組合員の生活再建に役立てるよう努力していきます。

今回の企画には、近隣の大阪・京都・和歌山の生協(泉北生協・大阪東部生協・大阪西部生協・千里山生協・住吉生協・オレンジコープ泉南・オレンジコープ和歌山・京都しコープ)の仲間の支援、生産者からの支援を得ました。これからも、さらに協同の力を発揮し、これまでの枠をこえて組合員の要望に応えていきます。

(角田学通信員)



他府県の生協も応援に



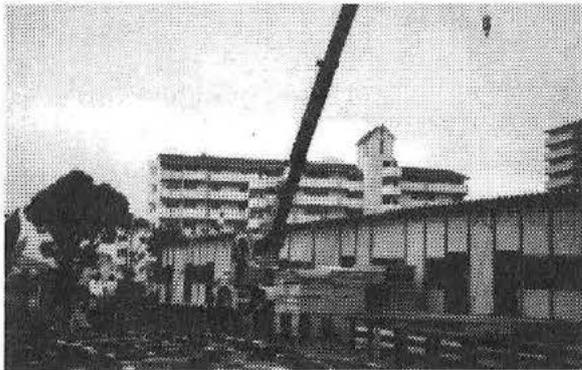
大勢の人が列を作って炊き出しや救援物資を受け取りました

仮設学生寮の建設がすすむ

大学生協神戸事業連合

- ハウジングコープ上ヶ原
(西宮市上ヶ原 36室・男性専用)
- ハウジングコープ芦屋
(芦屋市朝日ヶ丘 約55室)
- ハウジングコープ青木
(東灘区北青木 36室・男性専用)
- ハウジングコープ外大
(神戸市外大構内 54室)
- ハウジングコープ商大
(神戸商科大学構内 54室)

神戸市外大の構内に建てられた仮設寮



大学生協では大学生活を支援するため、震災で下宿を失い、経済的に困難な状況にある学生(院生も含む)向けの仮設寮の建設をすすめています。

提供期間は、95年4月から96年3月までの原則として1年間。寮費は月25000円。プレハブ個室(6畳分)間取りは、和室4畳半+収納+玄関。バス・トイレ・洗面所・台所は共同。(ハウジングコープ芦屋は、ミニハウス「ログハウス風6畳」)

仮設寮全室235室(予定)。入寮は、4月の中旬からの予定です。

地震直後そして今

神戸大学消費生協

「地震直後の取り組み」

地震の日の朝、神戸大学に来ていた学生に、当日仕入れのパンと在庫の食料品の販売を始めました。昼過ぎから近隣住民の被災者が集まり始めたため、当初昼までで打ち切るつもりであった前述の販売を続けました。夕方から二つの食堂で1500人ほどの被災者を受け入れ、ガス・水道が出ないなか、家庭用の電気炊飯器でおにぎりを作って提供しました。

神戸地区の大学生協どうしの電話連絡が全く取れないなか、大学生協関西地連(大阪)とFAXで連絡がとれたことで、他の動きを知ることができました。

翌日の18日からは生協関係者から送られた救援物資を、大学としての受け入れ窓口であった大学庶務部と協力しながら、学内各所に受け入れられた被災者(当初2000人程度)に配布しました。行政からの支援物資がまだ届いていない段階のことで、大変感謝されました。

「生協の復旧」

当日、食堂部のメンバーが二次災害を防ぐため食堂施設の点検と復旧を行いました。平行して、被災者への初期対応・救援物資の配布・ガレキに埋もれた職員の救出活動・近隣生協の倒壊建物からの荷物搬出協力要請への対応などを行いました。

21日ころから出勤できる職員が増えてきたので、店舗のかたづけや商品・備品の被害状況の調査などを行いました。他の大学生協からの「人的支援」のおかげで数日の間に全ての店舗と食堂で復旧し、1月30日から営業再開できました。

また、地震直後から生協本部に詰めて被災者への初期対応等を担ってきた学生たちは、各々がさまざまなグループのボランティア活動に参加していきました。

「現在の状況」

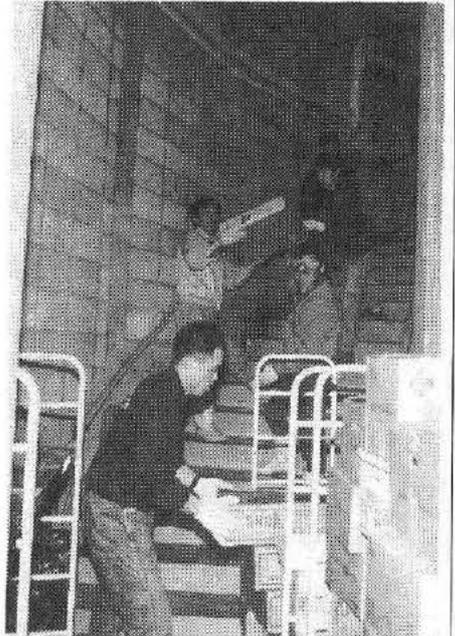
現在は、ほぼ正常に近い状態にまで回復しています。交通アクセスが

単・協・通・信



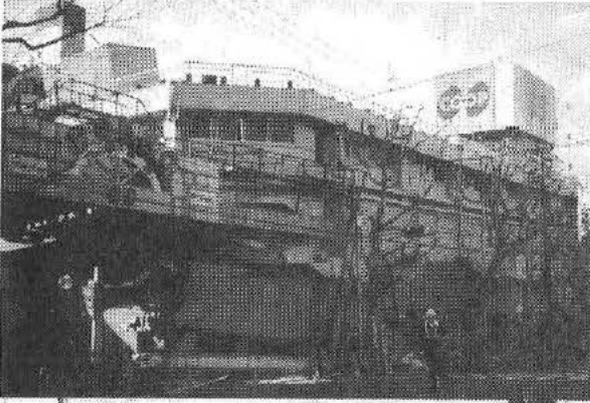
組合員の生存確認と要望を聞くため2人1組で訪問

コープこうべ写真ニュースより
(提供:コープ出版 撮影:石河行康)



商品の整理、搬出を手伝う他生協の職員

全壊したコープ六甲



全壊した本部建物



緊急対策本部で復旧に向けて
連日、朝夕2回の会議がもたれた

私たちの街、私たちの力 ALL TOGETHER

コープこうべ

事業の復興に全力で取り組みます

コープこうべでは、「私たちの街、私たちの力」というメッセージを掲げて、組合員、市民のくらしの復興に取り組みます。

今回の地震は、私たちの街とくらしに大きな打撃を与えました。そんななか、全国から多数のボランティアが駆けつけて救援活動を行うなど、助け合いと思いやりの輪が広がりをみせています。今、私たちは単なる物の豊かさよりも心の豊かさや助け合い、資源の大切さを強く感じています。震災をきっかけに、くらしの価値観が大きく変わりつつあります。

21世紀に向けて、コープこうべでは118万人の組合員の声、すなわち「私たちの力」で新しい生協をつ

りに取り組みます。行政や地域諸団体とも協力しながら、生協とともにあるくらしづくりを組合員といっしょにすすめます。さらに、組合員を含むあらゆる生活者が住み、くらし

街を「私たちの街」ととらえ、人々がお互いに思い合い、助け合うような住みよい街づくりをめざします。

組合員活動では、「自主・自立と助け合い」をテーマにそれぞれの地域の組合員の願いや声をいかせる体制づくりをすすめる、ボランティア活動など、組合員の自主・自立の活動を大きく育てます。商品については、開発・見直し・普及などの活動に組合員の参加の機会を拡大します。「私たちの生協」「私たちのコープ商品」を実感できる活動を進め、コー

プ商品の普及に取り組みます。さらに、くらしの再建や心の復興をめざすスポーツ活動や文化活動などを展開します。

21世紀に向けて、私たちの住む街を私たちの力で、思いやりと助け合いにささえられた心豊かな街にしていきたいと思えます。

六甲アイランド食品工場が 仮復旧 食パンなどを生産

六甲アイランド（東灘区）の食品工場は、水道、ガスの供給が復旧したことで生産が可能になりました。ただし、水圧の低い状態が続いているため、震災前の生産体制には至っていません。

食品工場で生産している食品は、パン類、麺類、豆腐類など生活の基礎商品ばかり。組合員のみなさんに安心・安全な食品をお届けするため、今後、生産できる商品の種類を増やしていく予定です。



駅前にワゴンを出し、店内から持ち出した商品を供給





仮設寮

「ハウジングコープ」 SHC感謝の集い

大学生協神戸事業連合

全国大学生協連（全国大学生生活協同組合連合会）は「SHC感謝の集い」を3月29日（木）午後、甲南大学学生会館で開催しました。これは阪神淡路大震災によって、下宿を失った学生に住居を提供するための仮設学生寮の建設にあたって、協力いただいた関係者に謝意をあらわすためで、池田実・兵庫県生活創造課長補佐をはじめ中心になってこの事業をすすめてきた全国大学生協連の役員や神戸大学、関西学院大学など県下10大学生協と神戸事業連合の代表などおよそ80人が参加しました。

大内力・全国大学生協連会長理事は「みなさんの協力で学生寮が建設できた。地震は不幸な出来事だったが、学生ボランティアをはじめ協同の力が発揮できた。仮設学生寮は、SHC（STUDENT HOUSE INNG COOP）と呼ぶことにした。」と挨拶しました。続いて、建設地を提供したコープこうべの代表や、ログハウスの資材を提供した徳島県山城町長をはじめ、多くの用地提供者、設計者、施工業者などの



関係者に感謝状を手渡し、懇談のあと散会しました。

なお、この仮設学生寮は西宮市、芦屋市、神戸市内の5カ所に230室を建設しており、この建設による生協連の負担額はおよそ1億円で、そのうち、神戸・西宮地区の大学生協の負担額は約8千万円となり、卒業生などに出資金の寄付をよびかけるなどの協力を訴えることにしています。

生協対策資金の制度が変わりました

	変更前	改善後（95年4月）	
	兵庫県・市	兵庫県	市
貸付利率	4.5%	2.5%	2.5%
資金種類	設備1,200万円	設備なし	設備1,200万円
別限度額	運転 500万円	運転1,000万円	運転1,000万円
据置期間	設備のみ6か月	6か月	6か月
保証人	3人以上	2人以上	2人以上

阪神大震災支援活動レポート大学生協編

地震発生から 仮設学生寮建設まで

- 1・17 地震発生。石井、大西（事業連合）、池上（大手前）で大手前の被害状況視察。事業連合対策本部発足。職員員の安否確認など今後の課題を確認。
- 1・18 連合会役員会、小林常務などの派遣を決定。常務はその日のうちに大阪に。大阪事業連合、京都事業連合などが救援物資を積んで出発。
- 1・19 大手前女子大視察。生協店舗は完全につぶれていた。ファーストクラス設置。電話回線状況悪く、3時間に1回程度しかつながらず。事業連合、連合会合同打ち合わせ。現地対策本部を発足。今後の重点課題、各自の役割分担などを決定。
- 1・20 第1回現地対策本部会議。1日2回の開催などを確認。最初の支援メンバーはコープイン京都より。阪大生協での炊き出しを支援。連合会事業経営委員会。今後の支援について議論。
- 1・21 関学・山田先生の死亡情報はいる。安否の情報が徐々に届くようになってきた。深夜から22日早朝にかけて大量の支援物資到着。連合会全国理事会。今後の支援対策について決定。被災者の要求の多様化が見られる。
- 1・22 学事日程が徐々に明らかになってきた。市場調査。物資も豊かになり、行列などはなくなってきた。
- 1・23 いくつかの店舗が仮営業再開。関学フォーラム、商大SBなど。店舗復旧支援開始。甲南大、神戸商船大、神戸大など。初めて避難所訪問活動を行う。被災者の要望などを把握。
- 1・27 InKobe作戦（1・29）避難所訪問、要望の把握。ボランティア活動対策会議（事業連合）。2月以降のボランティア活動について、実際に現地を見ながら話し合う。地震後初の事業連合常任理事会。今後の対応について話し合う。支援スタッフにお礼。
- 1・28 支援活動形態の変化。各人の専門分野を活かした支援活動への移行。食堂部被害調査。神戸商船大など。学生ボランティア活動の開始。西宮市津門小学校への派遣を開始。研究室訪問活動の開始。被害状況調査など。書籍部支援活動の開始。新学期教科書対策、新学期以降の商品企画対策など。プロジェクトKF（1・2・3・4・5）。神戸外大の支援物資
- 2・6 学生住居への対応について取材。仮設学生寮計画の検討が本格化。慰霊祭、チャリフェスについても検討が始まる。
- 2・10 大手前女子大生協商品掘り出し。保存状態悪く、本格的に取り出すことを断念。
- 2・11 Network拡大作戦（1・2・12）。学生ボランティアの人数増加に対応した派遣先の増加を検討するための訪問活動。
- 2・13 ボランティアセンター声屋・大悲閣へ移動。人数の増加への対応。関学後期試験。共済窓口設置。
- 2・15 毎日新聞夕刊に仮設学生寮計画が掲載。見出しはなんと「助けの神 大学生協連」！
- 2・19 西神戸ボランティアセンター開設。神戸商船大の協力を得て、兵庫区、長田区などへの拠点ができる。
- 3・1 仮設学生寮受付開始。現在までに申し込み110件。

阪神大震災支援活動レポート
特集



1・18

医療部会の現地対策本部を設置。この日、神戸と三往復。

全国からの第一陣支援が姫路を経由して神戸医療生協に入る。健康共和会には京都から支援が入る。以後、姫路は24時間体制で支援を受け入れる体制になる。姫路での支援物資（医薬品、インスタント食品、日用品等）の調達が困難となる。当病院の医薬品の確保も不自由となる。患者・組合員に「災害支援カンパ」の訴え開始。

1・19

兵庫県下の各法人への連絡がようやくつく。第一回目の県連の対策本部会議も開かれる。灘医療生協へ薬品、水、食糧等の第一回支援物資を届ける。

1・20

協同病院の医療活動もようやく落ち着のきざし。しかし、職員は不眠不休の奮闘。自宅が崩壊したり全焼したり家族が死亡した職員が多い中、自宅にも帰らずに医療を守っている。

1・21

姫路の支援センターとしての会議を持ち、体制の確認とこれからの方針を検討。医療部会が「被災生協への医療・組織活動支援・義援金」を全国に呼びかける。

1・22

「神戸医療生協・神戸協同病院の支援統一行動」に、前日に呼びかけただけでもかかわらず12生協46名が参加。神戸協同病院近くの避難所の真陽小学校（2500人が避難）に入る。歯ブラシやうがい薬などの配布、血圧測定をしながら、被災者の激励、要求聞きとり、医療生協のアピールを目的に行動。

1・23

組合員を中心にした「救援

1・24

ボランティアグループ」を結成。これは、組織委員会、ボランティア委員、福祉活動小委員会の責任者が集まり、組合員が参加できる医療生協らしい支援活動を相談したもの。

1・26

医療部会が各種登録運動をよびかける。（ホームステイ等の住宅登録、生活用品・器具の登録）医療生協や民医連だけでなく一般の医療機関や薬局、大学から、援助支援の輪が広がる。姫路からの平日の救援ボランティアが神戸医療生協にかけつけ、生協管理棟の事務室片付け、薬品の積み上げ、車からの物品おろし・運搬、トイレ用洗剤水の運搬、退院患者のストレッチャーによる自宅への搬送。現地統一行動に組合員を中心に4生協17名が参加。行動は、三つのグループにわかれ、二つのグループは神戸協同病院の近くの小学校と中学校の避難所に入り、血圧測定、励まし、要求聞きとり、物品配布を。一グループは街角で医療生協をアピールし、励ましと

1・29

支援大統一行動に全国36の医療生協、327名の「支援大統一行動」を実施。当初は100名規模の計画が、全国の支援の輪が広がり三倍以上の規模に。

2・5

全国の医療生協から17生協156名の参加で「サンデー統一行動」。神戸医療生協では組合員の安否確認の自宅訪問。組合員マップを手に生活情報のプリントやうがい薬、マスクを手渡しながら地域訪問を開始。当日は、組合員の子どもたち（中学生）もボランティアで参加。（機関誌「健康せいきよう」より）



阪神大震災支援活動レポート医療生協編

協同の輪ひろがる

懸命に被災地をかけめぐる虹の腕章

医療生協の仲間たちは、大地震の直後、ほとんどの公共医療サービスがストップがするなか、総力を挙げて懸命の救急医療活動を繰り広げました。大震災の朝から二月はじめにかけて、医療生協の仲間たちがどう動いたか、迫真のレポートを紹介しましょう。

到着したのは17日の昼すぎ。ガスの臭い、地割れた道路、倒壊している家屋、そして、それをのみこむように赤い炎が黒煙をともなつて荒れ狂う。

倒壊した家に向かって何か叫んでいる人。呆然と立ちつくす人。ガレキを必死に掘りおこしている人。助けを求める人。しかしこの時点で、私たちが見たのはわずか一台の救急車のみ。消防車もパトカーも市民の要求にはこたえきれていない。ただ、姫路医療生協・共立病院の救急車とその医療支援隊が、神戸医療生協・神戸協同病院をめざして走行するの

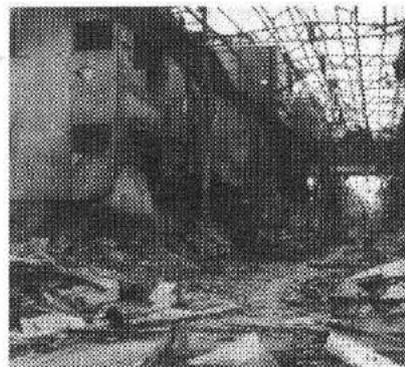


み。協同病院以外の外来は、まさに野戦病院。次々運びこまれる人々はベッドが間に合わず、廊下に並べられ治療を受ける。死亡確認が次々と増えていく。姫路からの支援部隊もすぐにこの救援作業に入りました。

私たちは知りました。神戸医療生協の職員の家も、倒壊したり焼失したりしたことを。家族、親族の安否もわからないことを。しかし、病院と医療を守るために、家に帰ることなく職員は奮闘していました。不安な一日が明けました。全国の支援センターとして位置づけられた姫路医療生協の本部に、全国の医療生協、民医連の仲間から支援隊派遣の連絡が相次ぎます。全国の仲間たちの「連帯」が始まりました。医療生協以外の医療機関で働く方々からボランティアの申込みも増えてきました。

生協組合員も動きはじめました。被災地の組合員を励ましに現地入りしました。日用品やうがい薬などの救援物資を手を持って。「協同」が始まりました。

(姫路医療生協常務理事河本利文氏)



1・17 午前5時46分頃 地震発生
 9時 生協本部より兵庫県下の各法人に連絡を取るが電話が繋がらない。唯一、東神戸病院と連絡がとれた。その第一報は、「大変な困難、誰でもよいから支援たのむ。朝から死亡確認50名を越している」とのこと。緊急会議を持ち、医師、看護婦、職員で支援部隊を送ることを決定。

12時 現地到着。協同病院で支援活動。病院すぐ手前まで大変。
 夜 姫路が西日本の、京都が東日本の支援受け入れセンターとなる。

医療部会、民医連合同の対策委員会を設置。姫路には